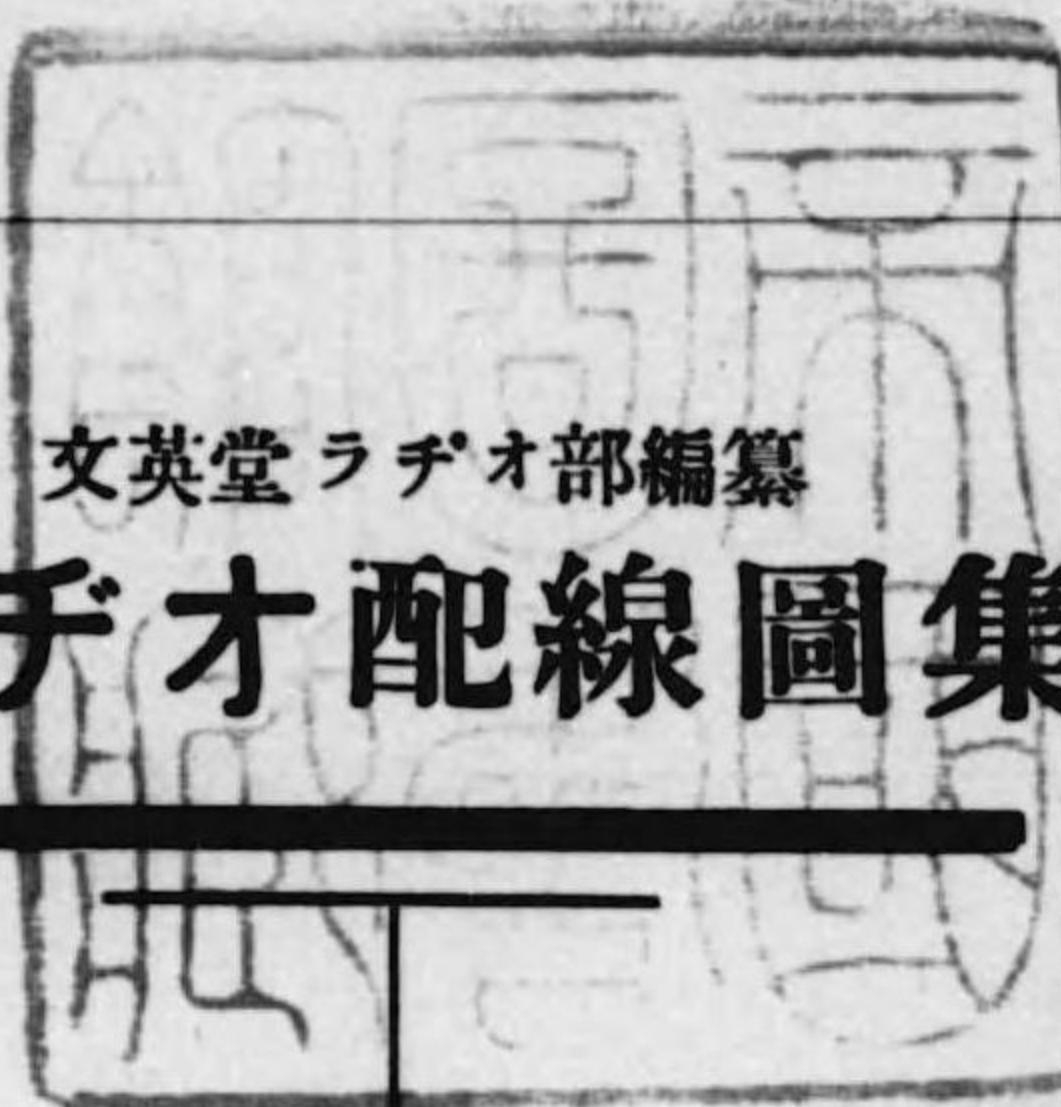


始
→

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 18 8 0 1 2 3 4 5



特 230
520



文英堂ラヂオ部編纂

ラヂオ配線圖集

最 高 能 率
一九三二年型



文英堂發行

はしがき

一九三一年は實にラヂオ技術の期劃的な年であつた、この年に於ける進歩發達は實に過去十年間の進歩を一年にしてしまつたといつても過言でない。殊に真空管界に於て更に驚異すべきものがある、SG管の實用化の如きはラヂオの將來の爲めに一大警鐘を亂打したといへやう。

さてその後を受けた一九三二年に於けるラヂオ界は更に層一層の發達をなすであらふ、茲に於に吾人は多年の經驗と内外の新智識に依り茲に一九三二年式ラヂオ受信機の配線圖集を公にした。本書が從來の配線圖集と異なる點はエリミネーター式にその主力を注いだ點でその他の詳細は本文を御参照願ひ度い。

一九三二年、この年の爲めにラヂオ科學の爲めに共々に精進しやう。

著者しるす

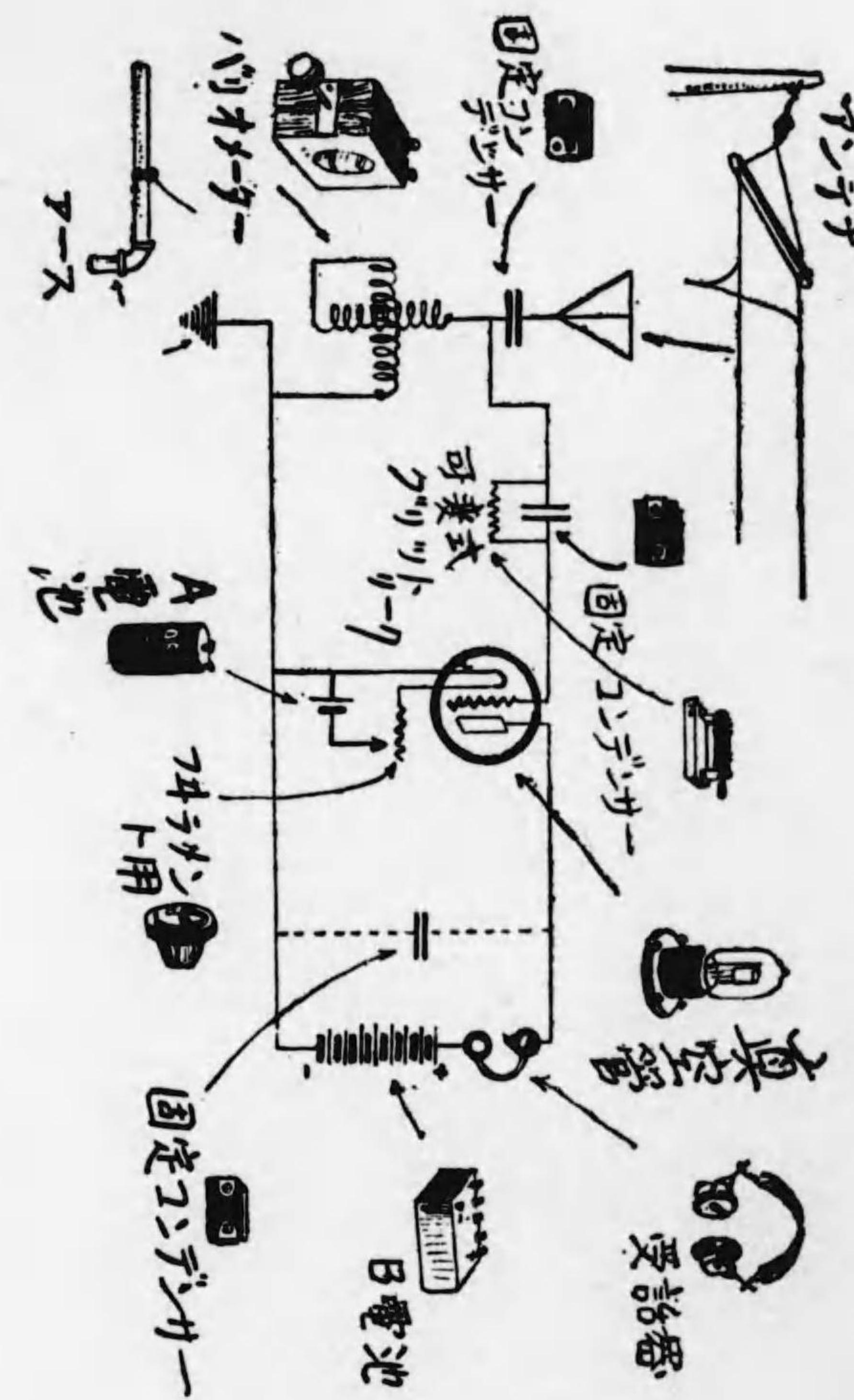
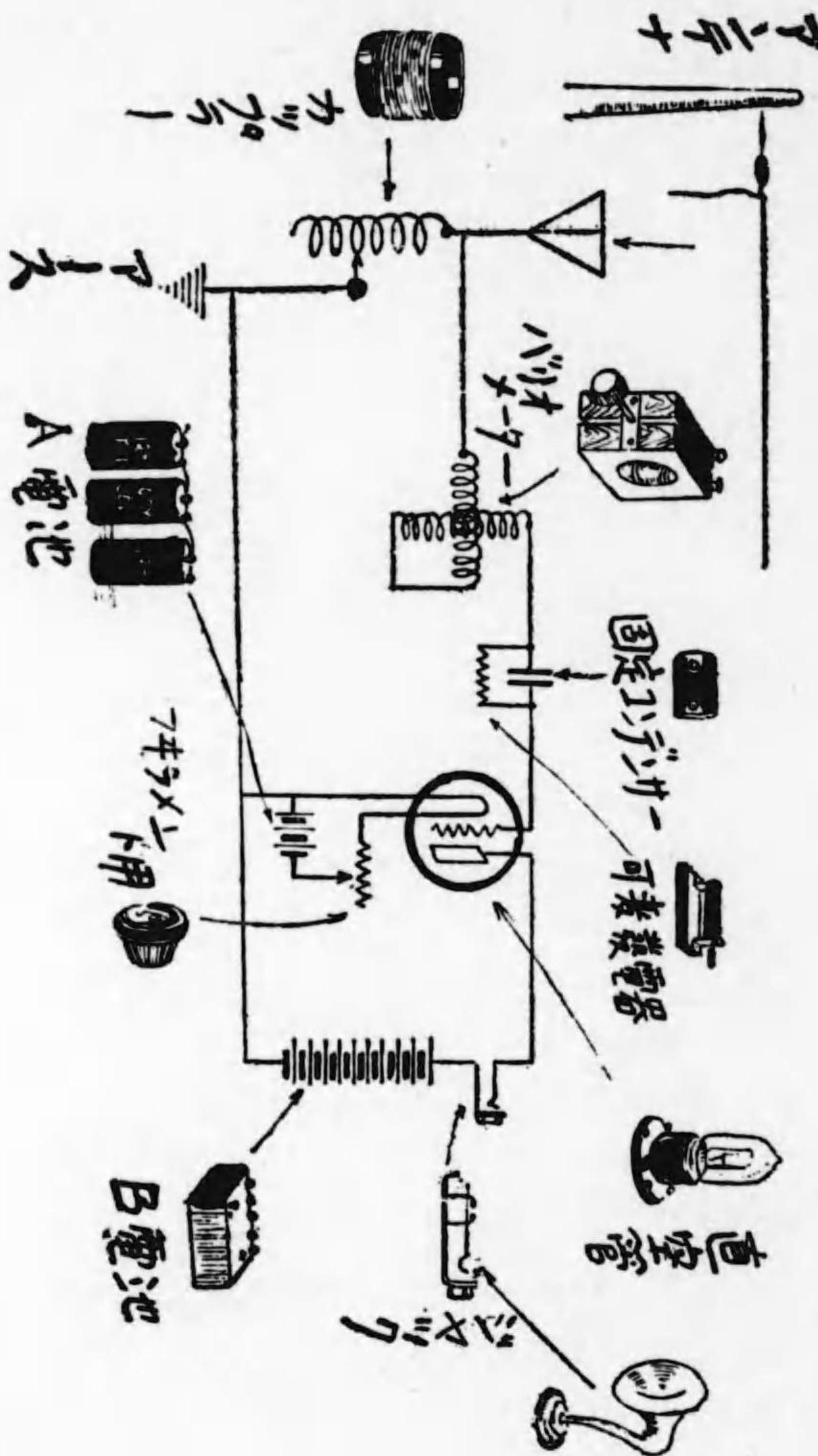
目

- (一) 鎌石と電池式機
- 1 二重放送も分離出来る1932年型鎌石受信機
 - 2 携帯用優秀二球式受信機
 - 3 低周波二段増幅受信機
 - 4 SG球四球式受信機
 - 5 DX四球式受信機
- (二) エリミネーター式受信機
- 6 ABCエリミネーター
 - 7 UY二二六グリッド検波 UX一一二低周波二段
 - 8 家庭用ペントード受信機
 - 9 鎌石検波低周波二段
 - 10 UY二二七グリッド検波 UY二二四低周波一段
 - 11 UY二二七グリッド検波 UX一一二低周波一段
 - 12 UX二二六高周波一段鎌石検波低周波二段レフレックス
 - 13 SG球検波二球式家庭向受信機
 - 14 UX二二七グリッド検波二二六低周波一段
 - 15 UY二二七グリッド検波二二七低周波一段

次

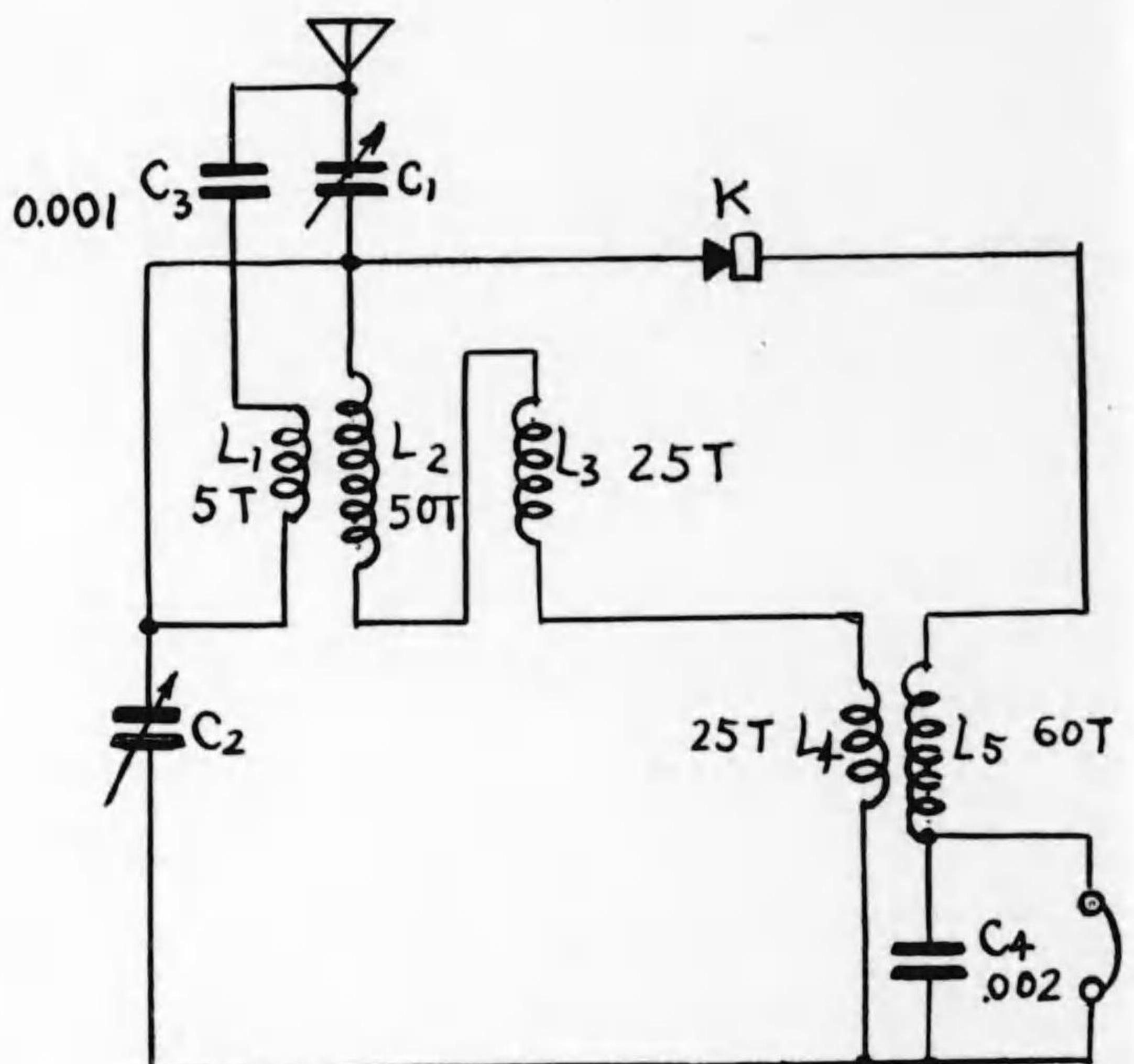
- 16 二重放送として最適のエリミネーター式
 - 17 (DX用)高周波一段グリッド検波低周波一段
 - 18 高周波一段プレート検波低周波一段
 - 19 ヴエブトラップを用ひたAC三球式
 - 20 UY二二七グリッド検波 UX一一二A低周波二段
 - 21 UY二二七グリッド検波 UX二二六低周波二段
 - 22 UX二二六高周波一段UY二二七グリッド検波
(UX二二六低周波一段)
 - 23 高周波一段グリッド検波低周波二段
 - 24 電氣蓄音器組立法
 - 25 ラヂオ・蓄音器併用擴大装置の作り方
 - 26 SG球の高周波二段高級受信機(一)
 - 27 同 上 (二)
 - 28 二二四高周波二二七 検波二五〇シングルピツクアツプ兼用
ダイナミツク用受信機
- (三) 短波長受信機
- 29 SG球を使用した短波長受信機
 - 30 交流式短波長受信機

實體記号回路圖の實例



二重放送も分離出来る

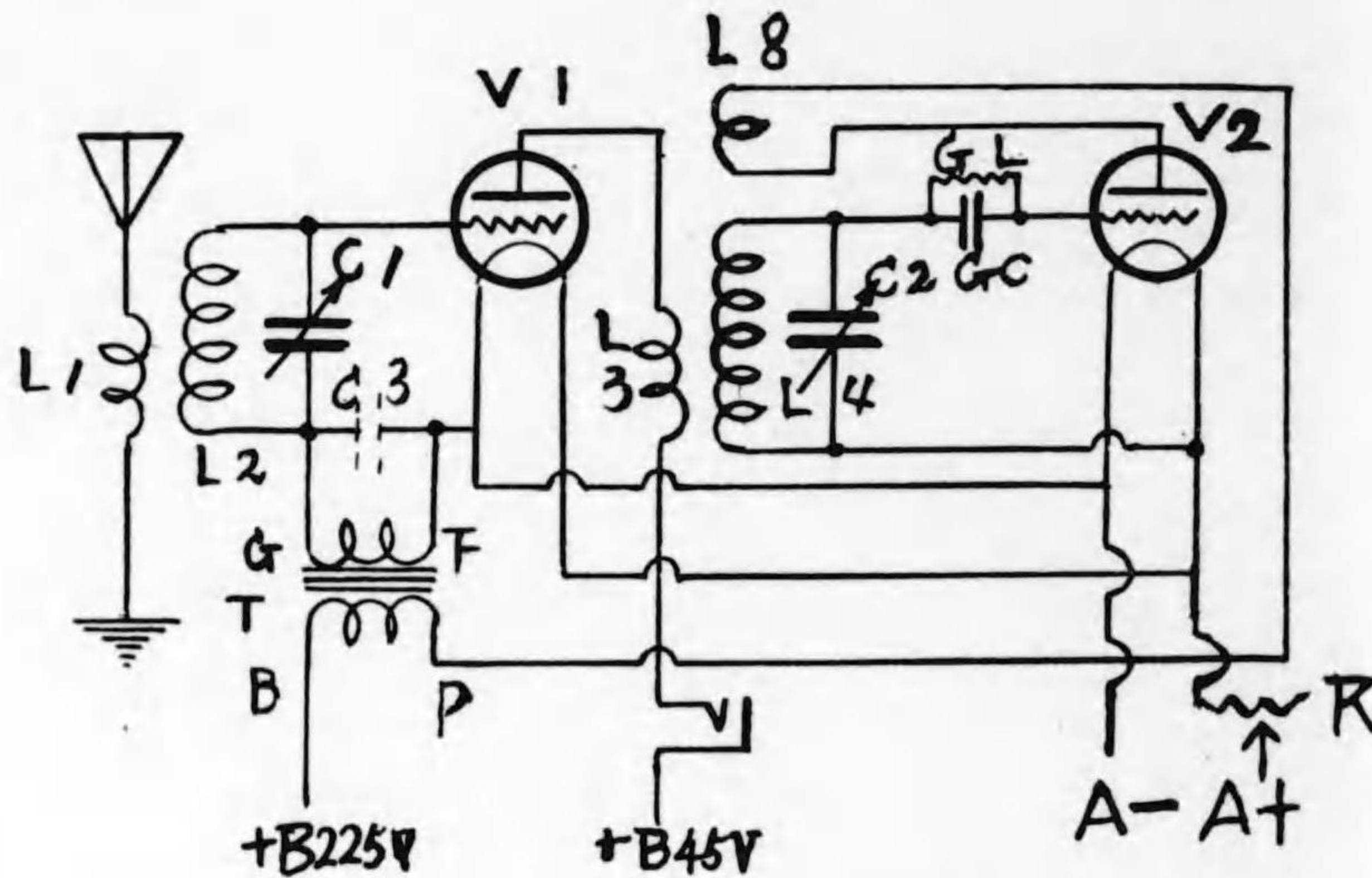
1932年型 DX 鑛石受信機



この受信機は最も鑛石式としてモダンタイプのものである。そして初步の人にもやさしく組立てられ能率亦優秀のものである。L₁ L₂ L₃ 及び L₄ L₅ は何れも一般市場に販賣されてゐる二箇のローロス・チューナーを用ひた。L₂ L₃ はローロス・チューナーの可動チクラーと二次コイルとを直列に連結してヴァリオメーターとしたものである。更に一箇のローロスチューナーの一次コイルを二次コイルと連結しこれを L₅ として可動チクラー L₅ とした。

C₁ C₂ は二十三枚の大型バリコン C₃ は〇.〇〇一 C₄ は〇〇二の固定コンデンサーである。K は鑛石である。感度優秀のものであればどれでもよいレシーバーはあまり安くない良品を選ぶこと。アンテナは丁字形にして成るべく高く張ることこれは二重放送分離上能率がよい。又アースも成るべくセットの直下へ埋める様にすると尚ほ更能率を高める。

携 帯 用 優 秀 二 球 式 受 信 機



L₁.....アンテナコイル このはアースせぬ方がよい

L₂.....同調コイル スパイダー70回

L₃.....スパイダー 20回

L₄.....スパイダー 70回

L₅.....スパイダー 20回 位

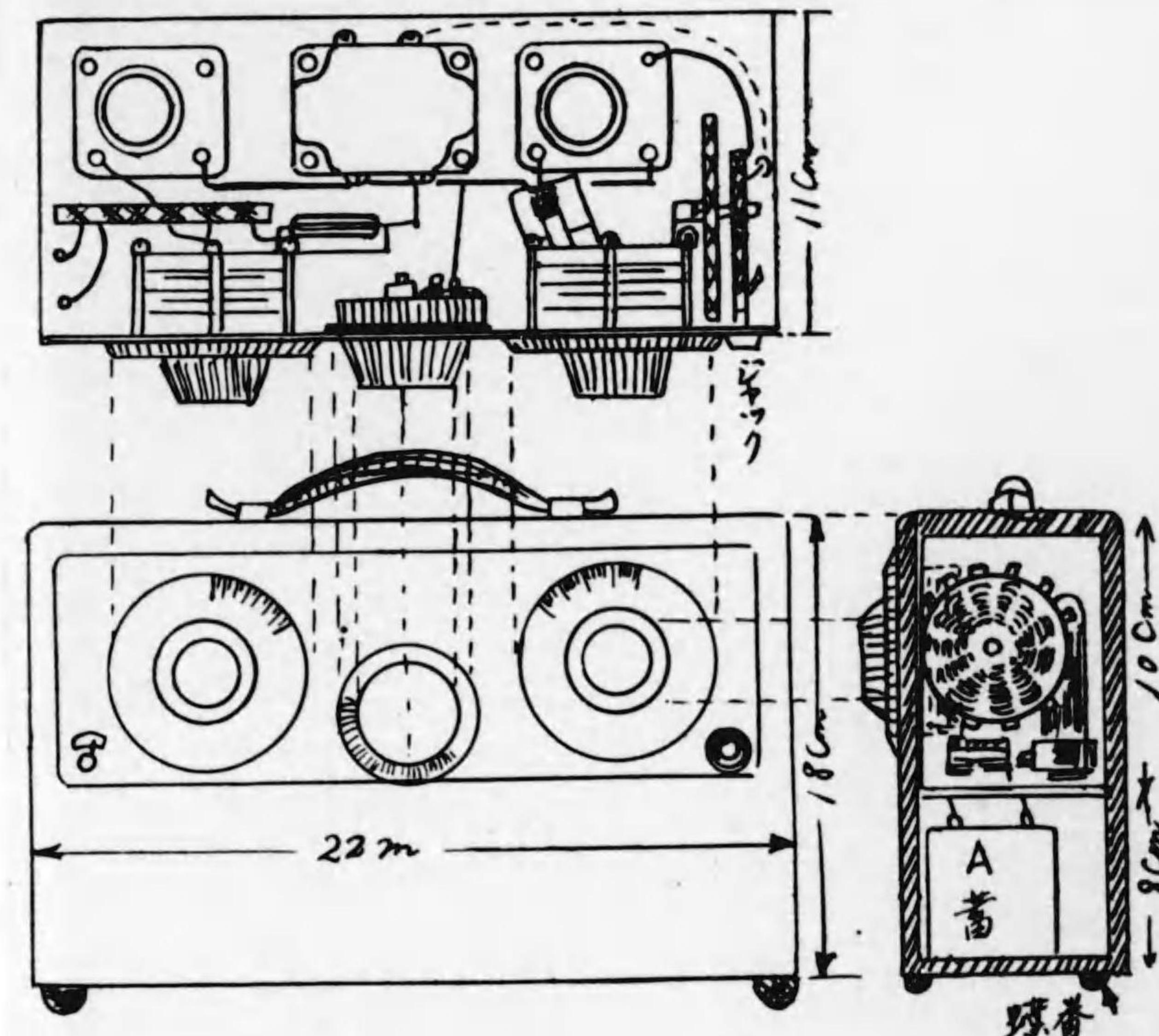
C₁C₂.....17枚小型パリコン

C₃.....容量が不適當だとかへつて入れぬ方が良い入れ
なくともラッパがなる程度に聞える。

R.....20オームレオスタット

GLグリッドリーク 2-5 メグ

GCグリコン0.00025マイクロファラッド



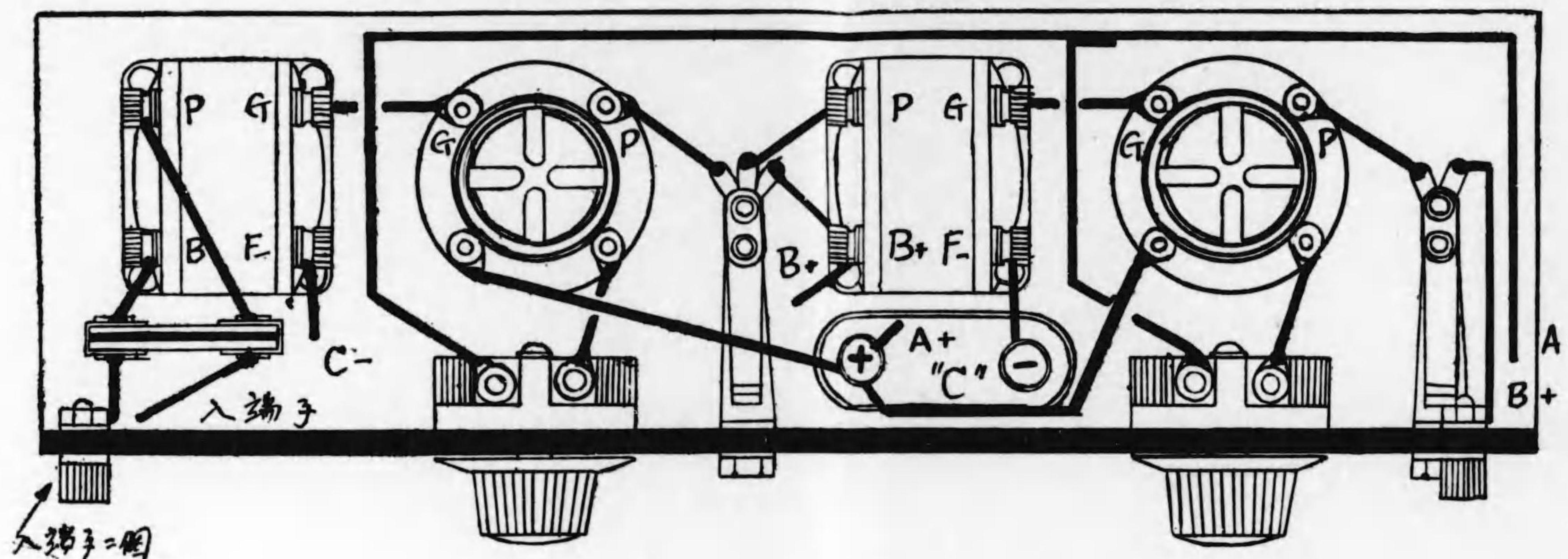
V₁.....UX199

V₂.....UX199

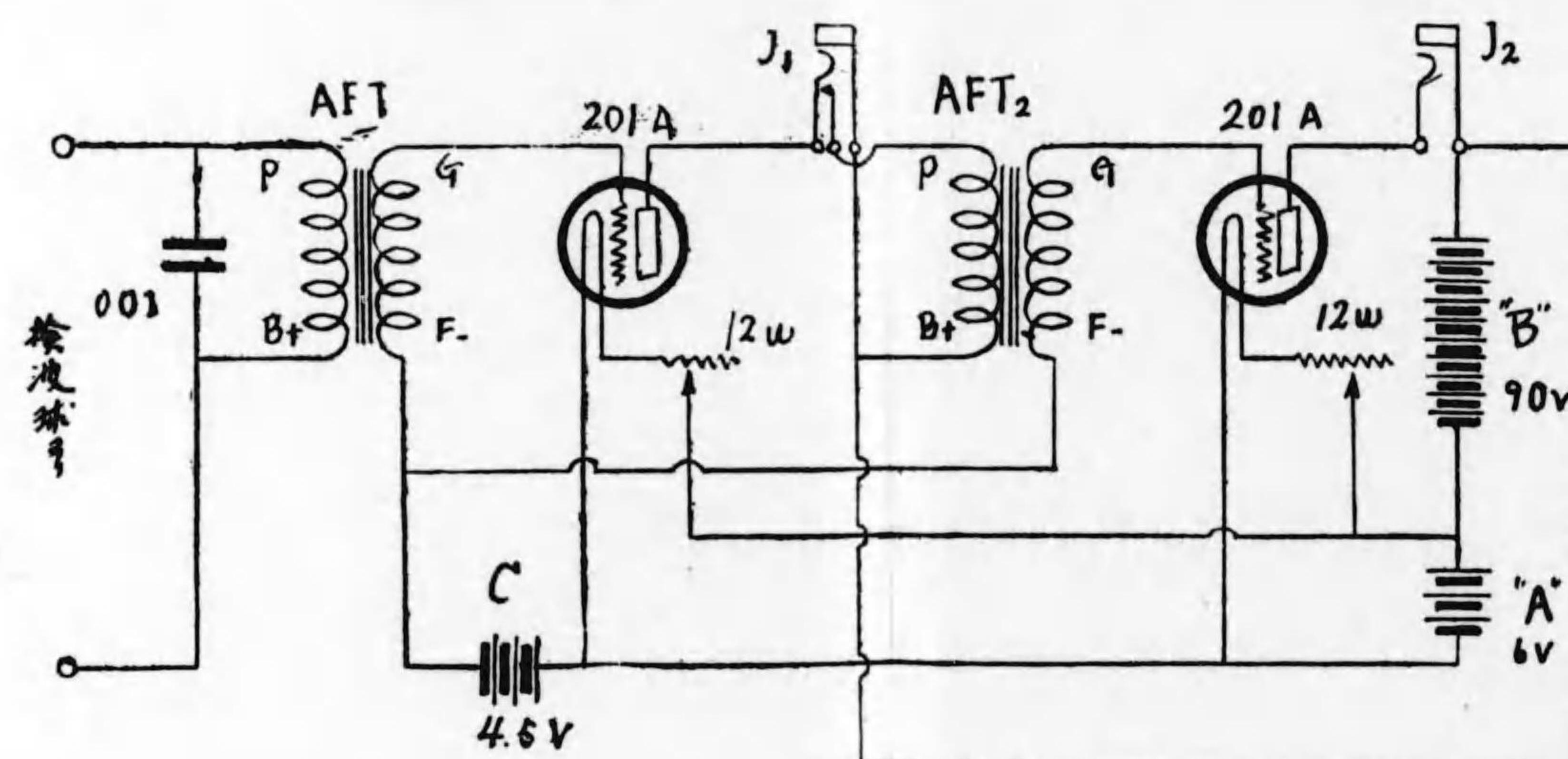
Tトランス五又は六對一

(A電池としては緊縮ランプといふ自轉車)
(燈の蓄電池を2個直列にして用ふ。)

二 球 低 周 波 增 幅 装 置

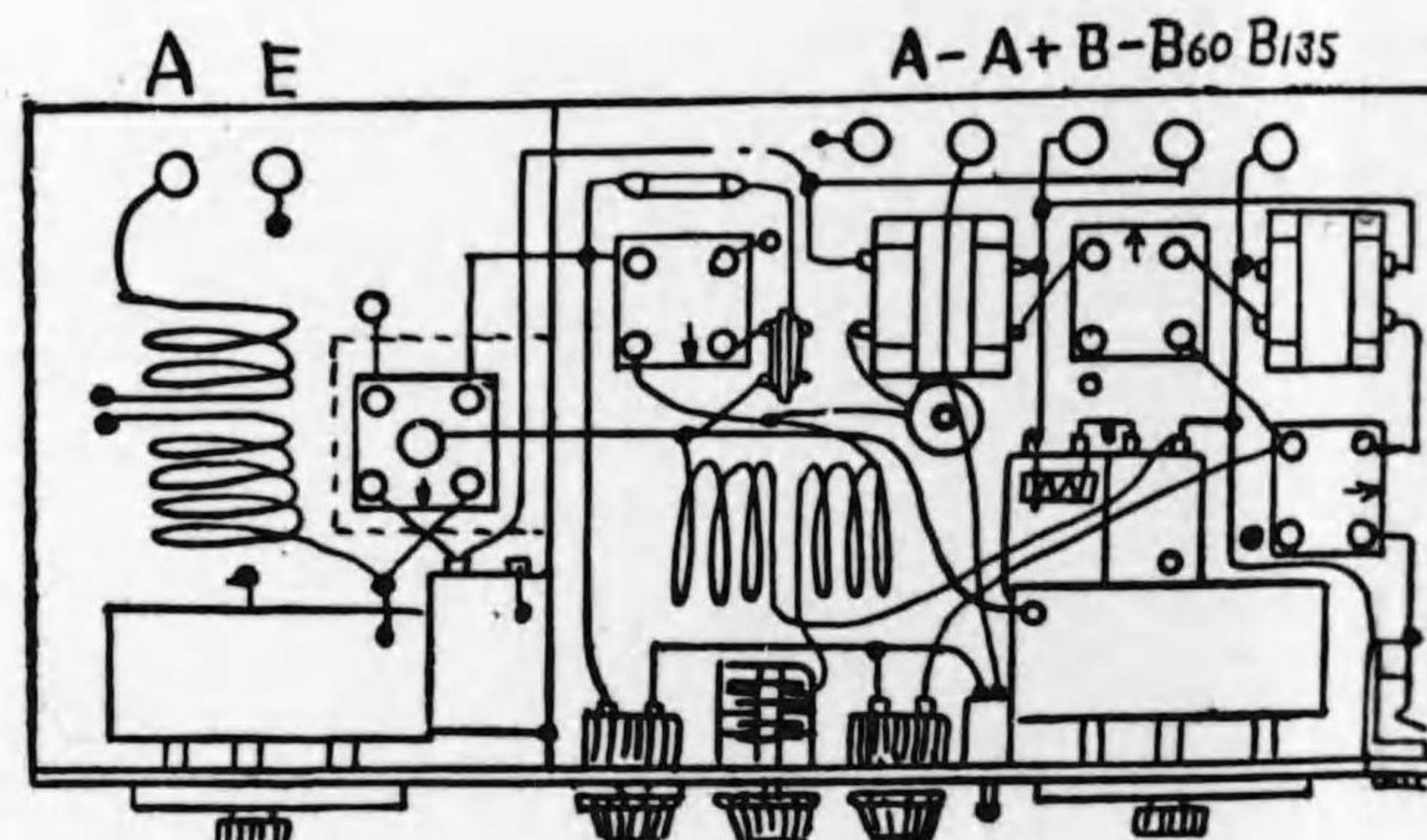
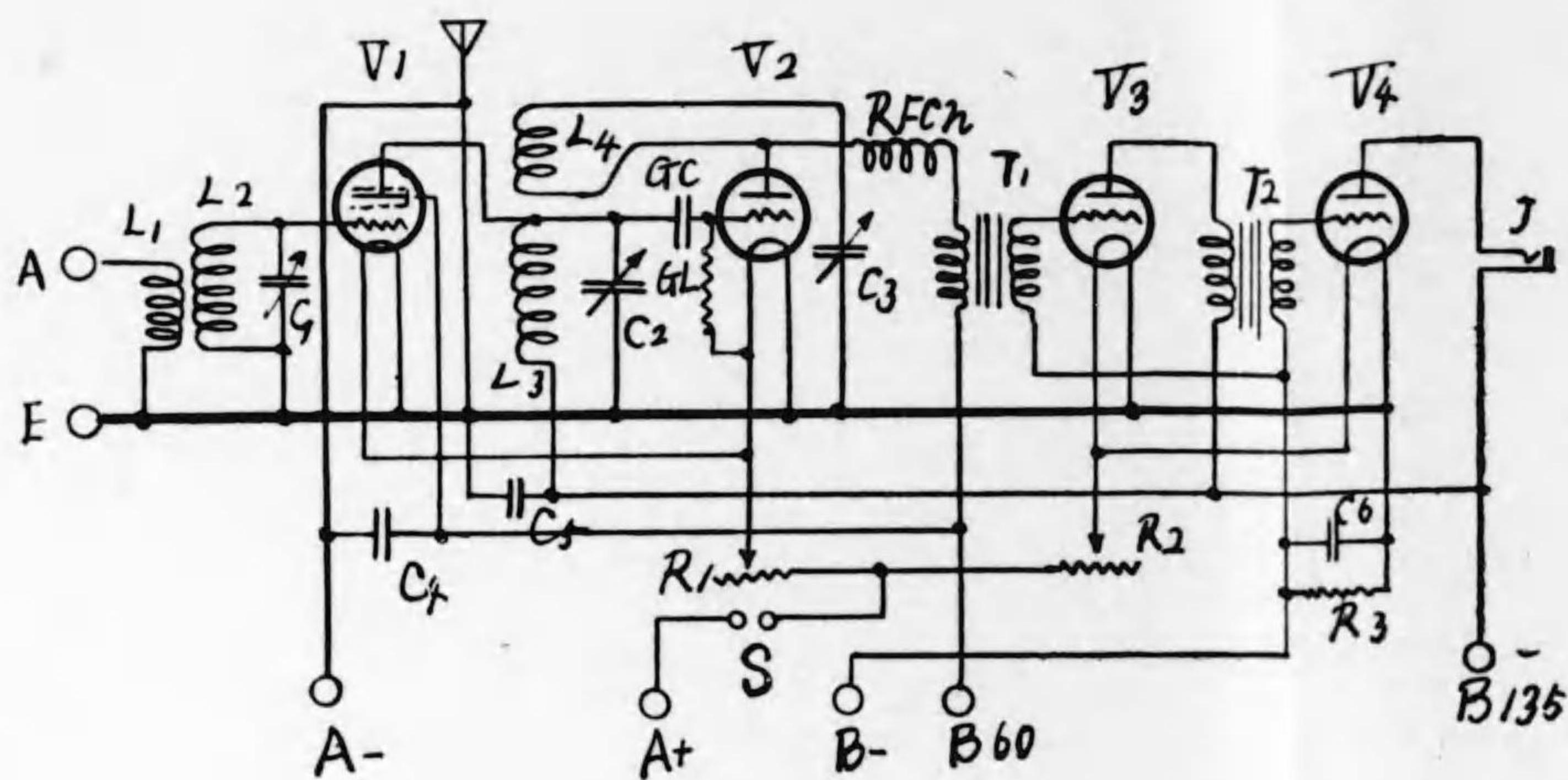


部 分 品 接 續 配 置 圖



上 圖 の 配 線 圖

SG 球 使用 四 球 式 受 信 機

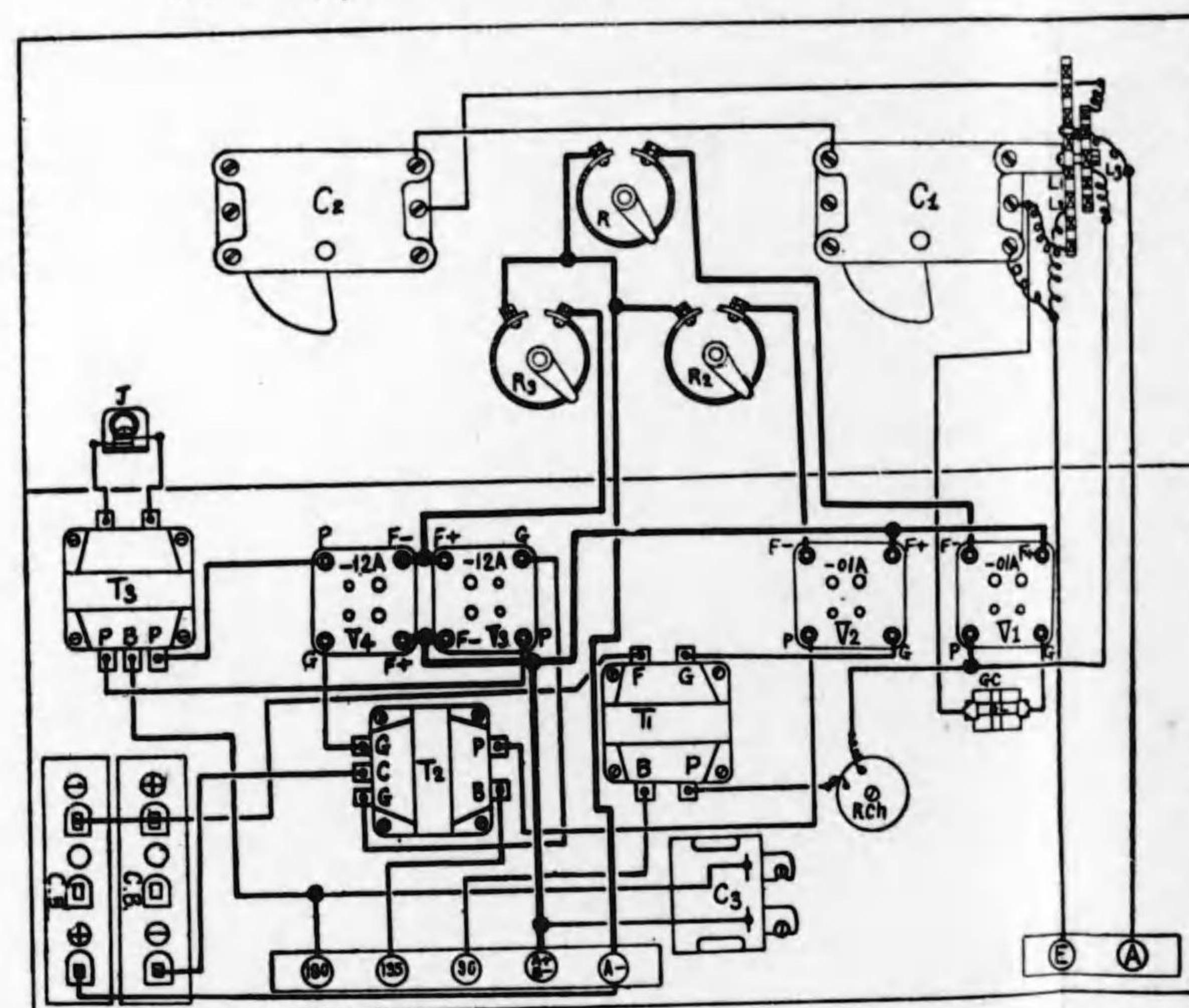
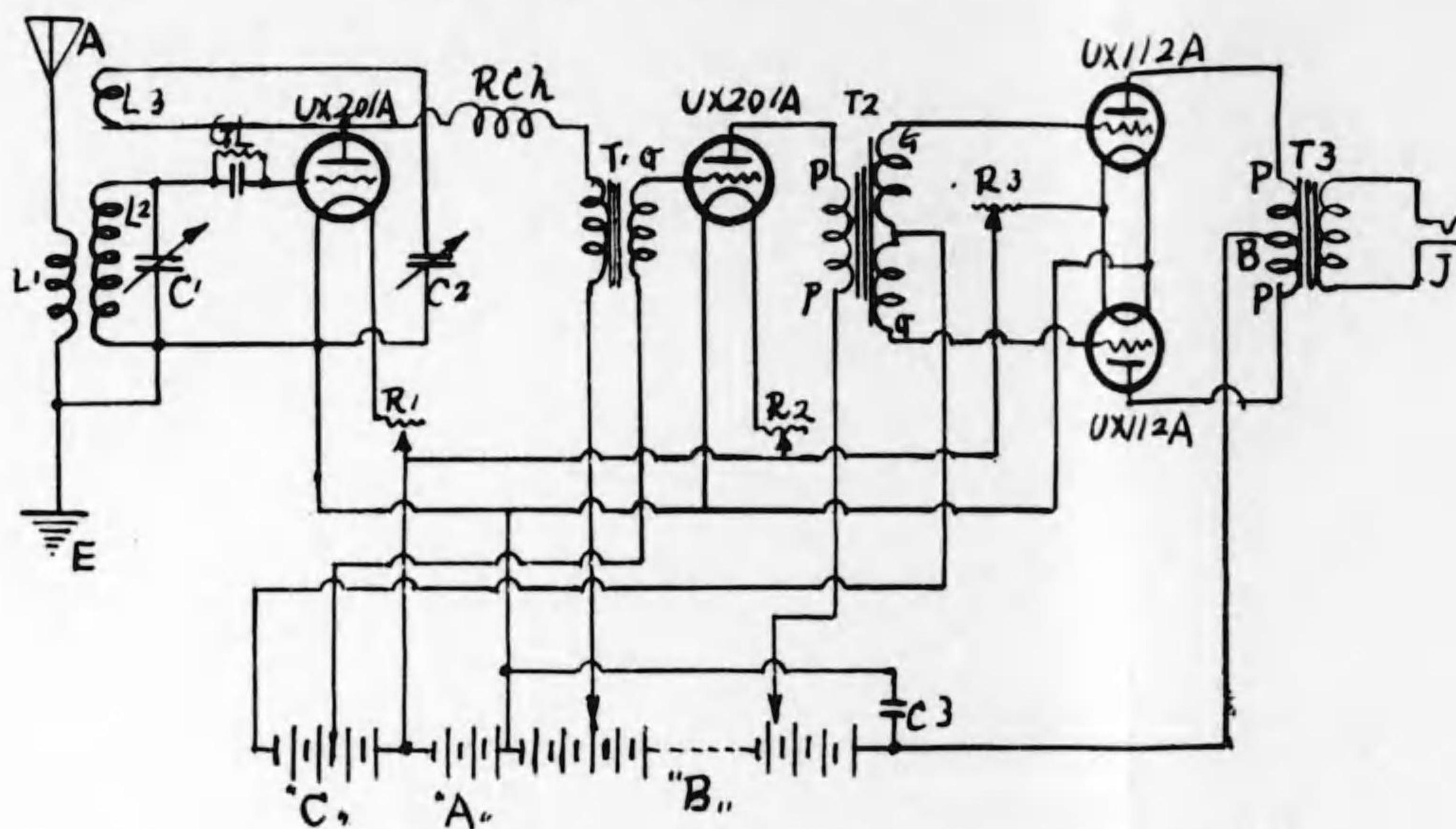


C₁ C₂.....ヴァリコン13枚もの
C₃豆コン13枚もの
C₄ C₅.....バイパスコンデンサー0.5MF
C₆バイパスコンデンサー1.MF
L₁ L₂.....徑2吋半エボナイト筒BS28番線
 L₁20回 L₂60回
L₃ L₄.....徑2.5吋 L₂60回
 L₃60回 L₄20回
R₁ R₂.....ヒラメントレオスタット12オーム
T₁ T₂.....低周波トランス 3:1
Jジャック
Sヒラメントスキッチ
GCグリコン 0.00025MFD
GLグリットリーク 2メグ
RFC.....高周波チョーク
V₁.....フィリップスA442
V₂, V₃, V₄ フィリップスA415

(注 意)

配線を終つたら電池をつないで働かして見る。SG球はプレートに100ボルト以上を加へれば最高の能率を發揮しない、それで45ボルトのB電池を3箇使用する様にしてあるけれどもこれが90ボルトでも働かないことはない補助グリッドの電圧はプレート電圧の約半分位が適當であるがその附近のところを加減して見て最良の値を探すがよい。

D X 四 球 受 信 機



L ₁スパイダー小型	15回	重ねる事
L ₂スパイダー大型	70回	
L ₃スパイダー小型	30回	

C₁ 0.0002MFD バリコン

C₁.....0.0001MFD バリコン

C₃.....2MFD 固定

GC0.00025MFD

GL 1× グオーム

R₁.....12才 - 2

R_1, R_2, \dots, R_n

RCH ...高周波チョークコイル

T₁.....1:3

T₁, T₂, ..., プッシュプル低周波トランス

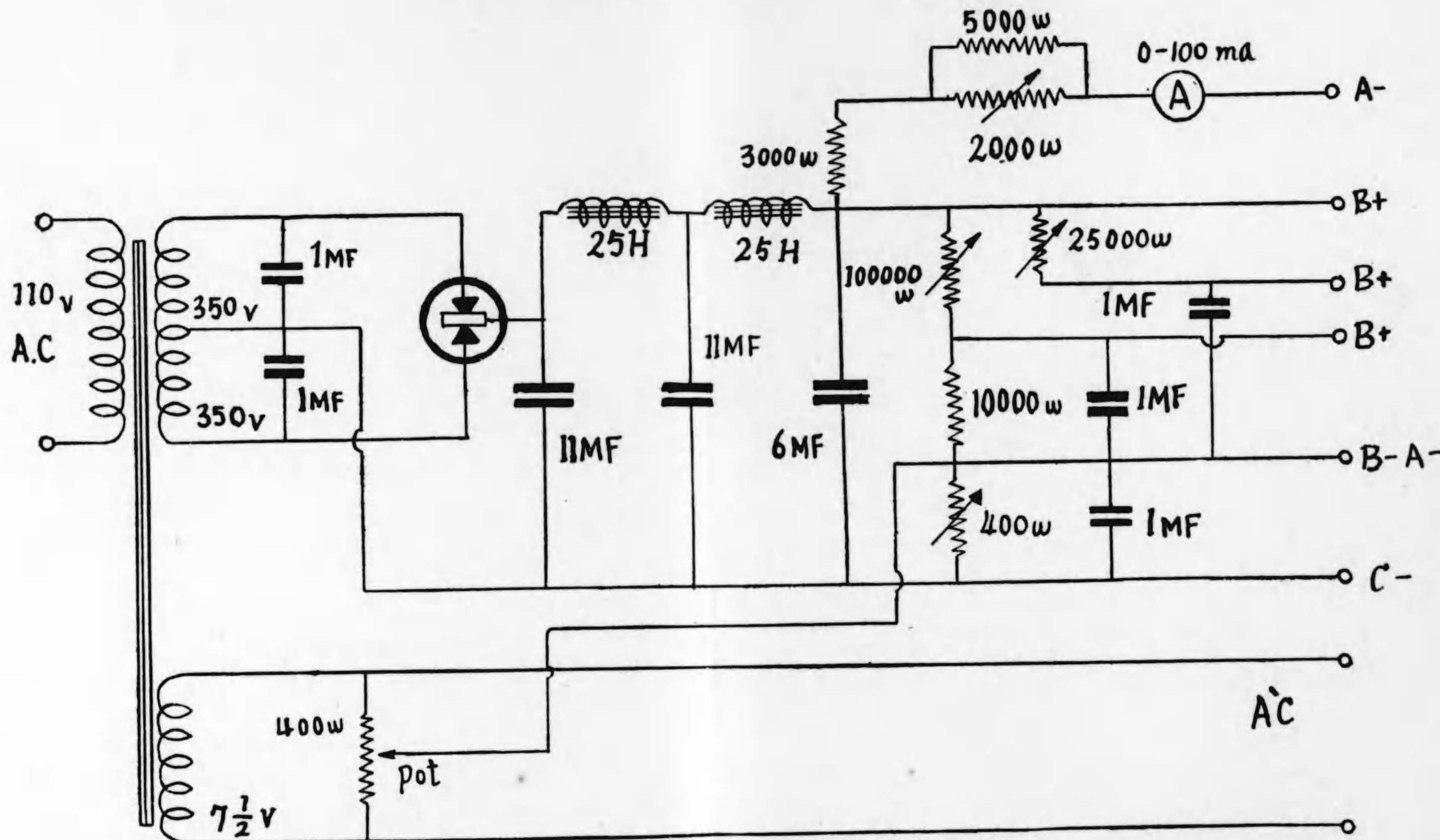
J ジャック

A	電池	6 ヴオルト蓄電池1個
B	電池	180 ヴオルト乾電池1個
C	電池	13.5 ヴオルト 1個

V, V, ...UX 201A

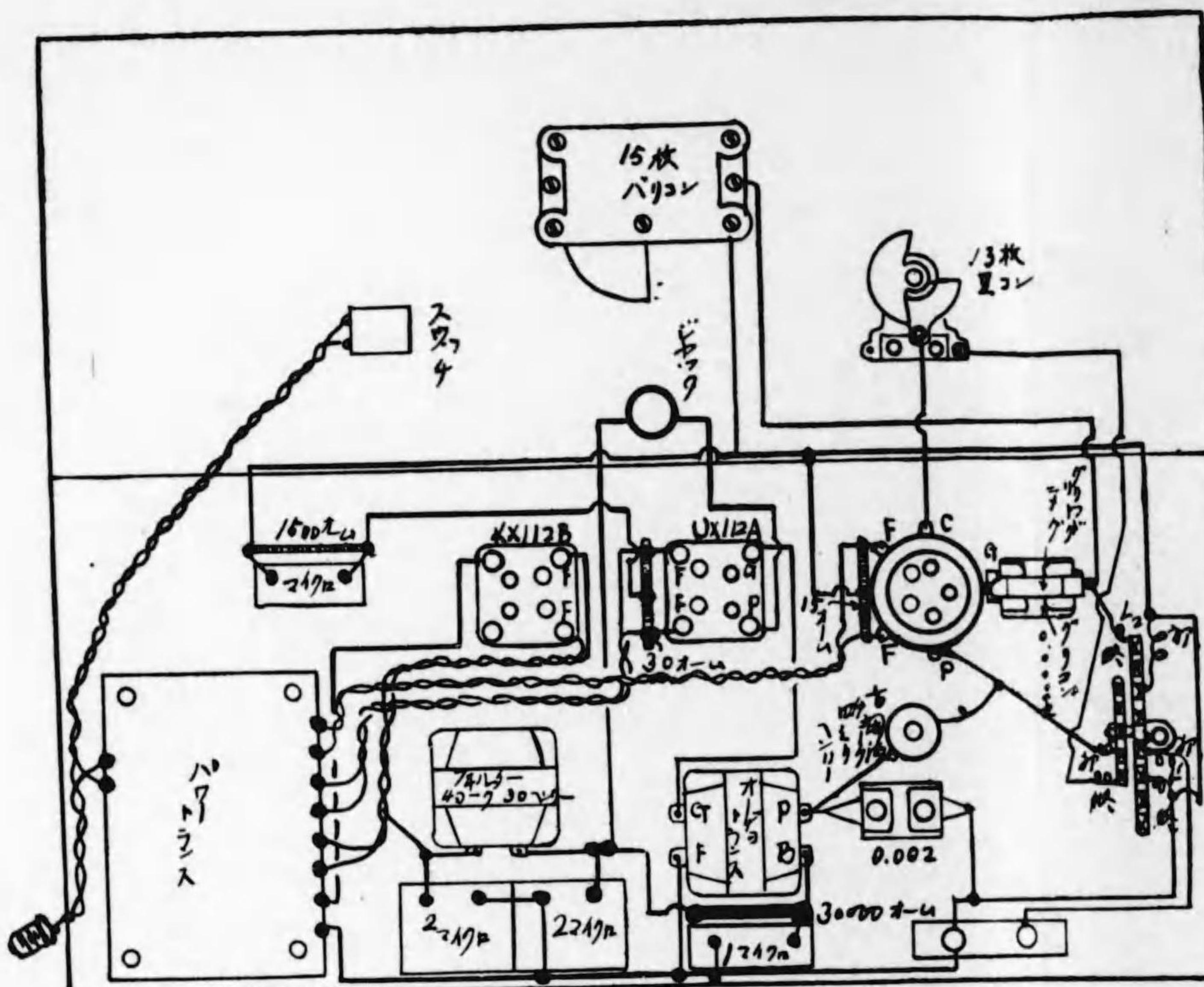
V₃ V₄ ...UX 112A

ABCエリミネーター

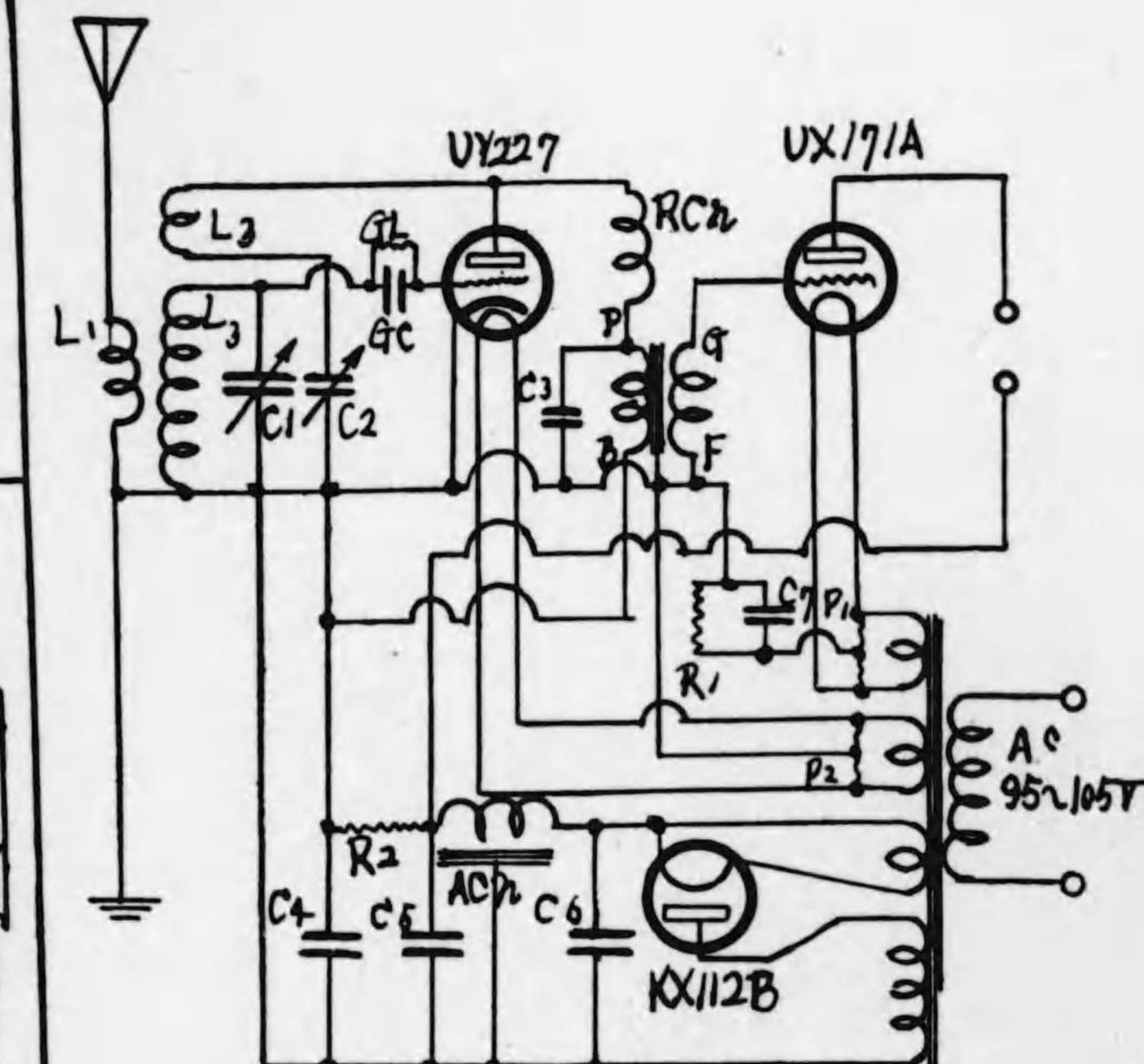


1. パッケアンプリファイア用球の外は、A 電源を各球にシリーズに用ひること # 20. 八球スーパー・ヘテロダインの如く接続する。
2. チョークコイルは安全電流85ma以上たるここと、A+までにシリーズに接続されたる 300ω , 2000ω , 5000ω の抵抗も85ma以上の安全電流を通じ得ること。
3. "C" は特に必要なる場合の外、前葉 # 20. の如く A-側より順次に取るものとす。

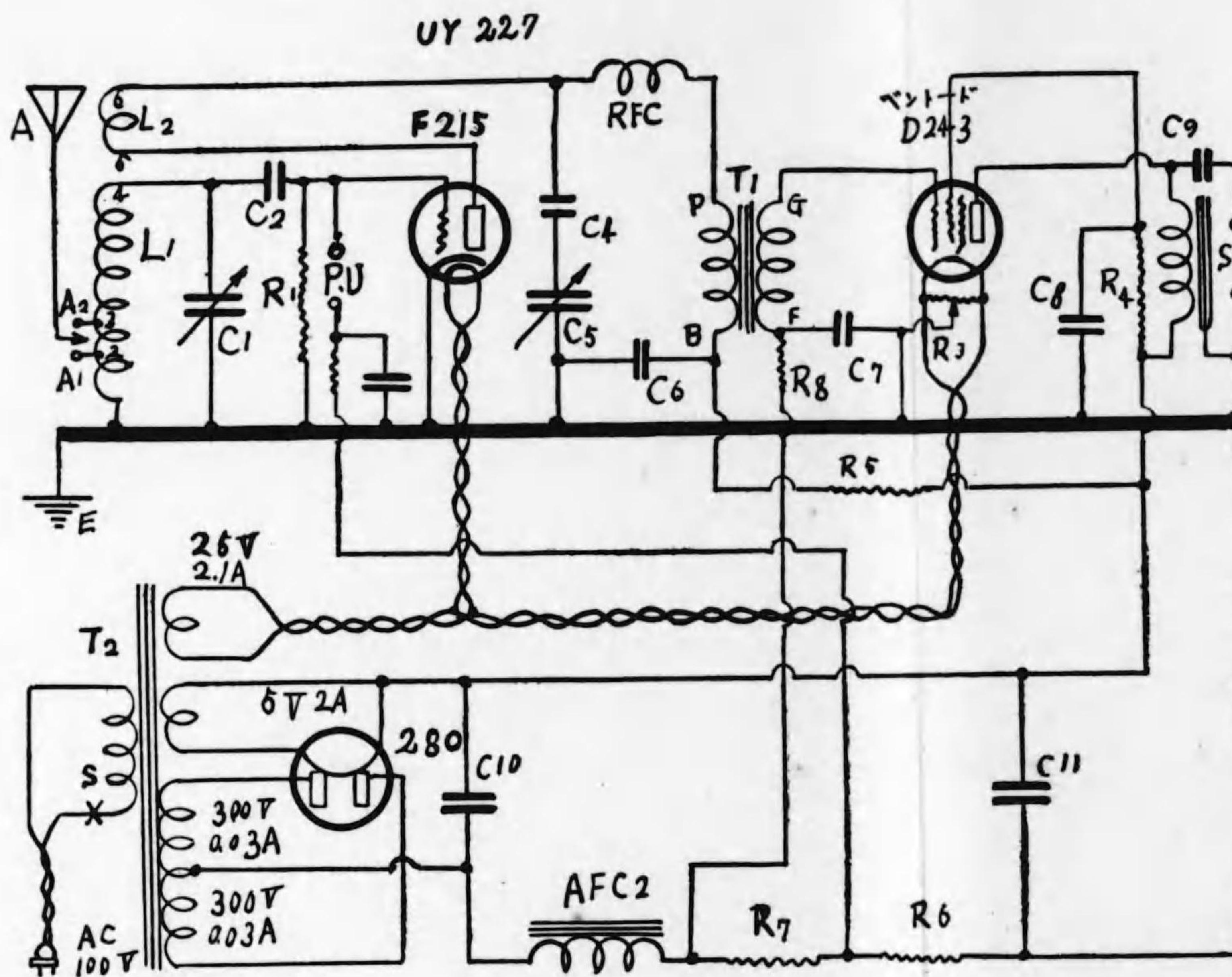
UY226グリットド検波 UX112A低周波二段



1. 15枚バリコン 1個
2. 豆バリコン13枚 1個
3. スキッチ(ACスキッチ) 1個
4. ジャック 1個
5. グリコン(0.00025) 1個
6. グリットドリーク(コメグ) 1個
7. 高周波チョークコイル(4ミリヘンリ
ー)
8. 0.002固定コン
9. オーディオトランス
10. 15オーム、ボテンショ
11. 30オーム、ボテンショ
12. 3萬オーム抵抗
13. 1500オーム抵抗
14. フキルターチョーク(30ヘンリー)
15. 2マイクロ
16. 1マイクロ
17. UY227ソケット
18. UX112Aソケット
19. KX112Bソケット
20. L₁(15回)L₂(75回)
21. スパイダー大枠
L₃(35回)
22. スパイダー小型枠35回
パワートランス
(2.5, 5V, 5V, 180V)



家庭用ペントード受信機



L_180回(初め1. 終4)

L_230回(初め6 終5) L の圓筒へ
3分間をあけて捲く (直徑3
時の圓筒に上部 L_1 下部 L_2)

C_1大型13枚 バリコン

C_2グリコン 0.0005

$C_3\ C_4\ C_6\ C_7\ C_8$0.001マイクロ

$C_5\ C_{11}$4マイクロ

C_90.5マイクロ

C_{10}ミゼット 13枚

R_1グリッドリーク(2メグ)

R_20.5メグ

R_42萬オーム

R_53萬オーム

R_680オーム

R_7870オーム

R_80.5メグオーム

T_11:4 トランス

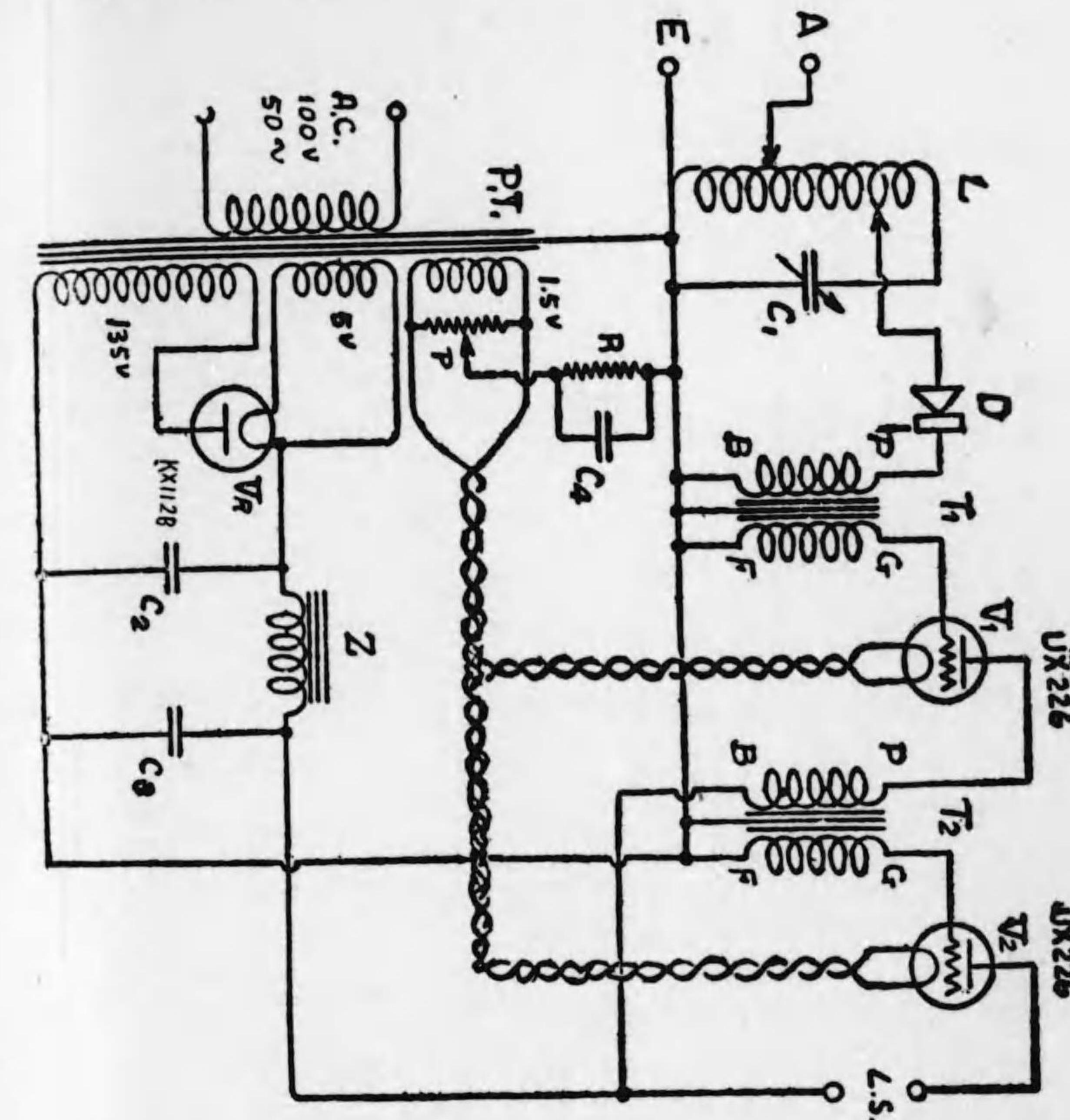
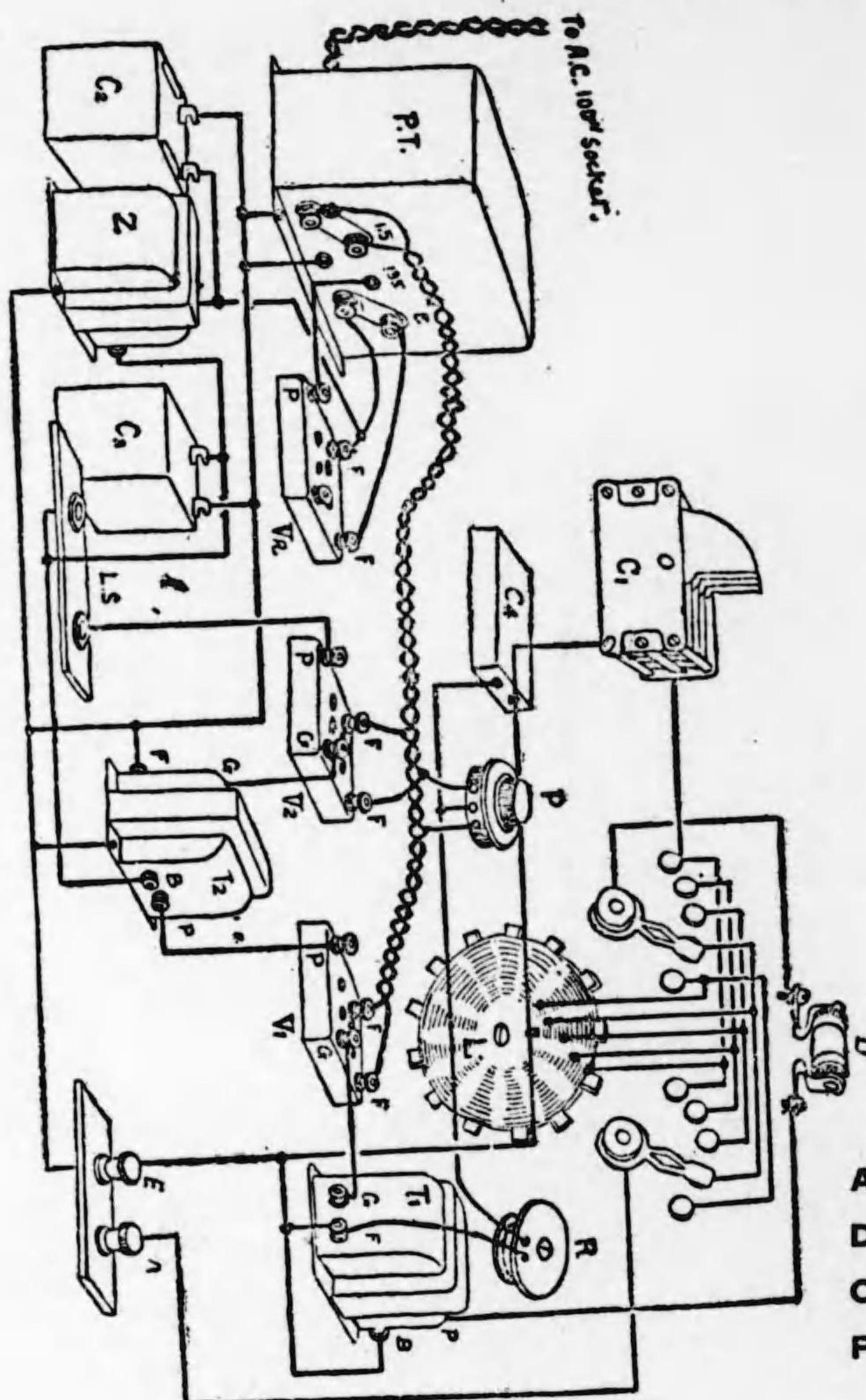
$AFC_1\ AFC_2$50ヘンリーチョーク

C_40.1 MFD

RF4ミリチョーク

パワートランス(2.5V, 5V, 360V)

鑑石検波低周波二段増幅

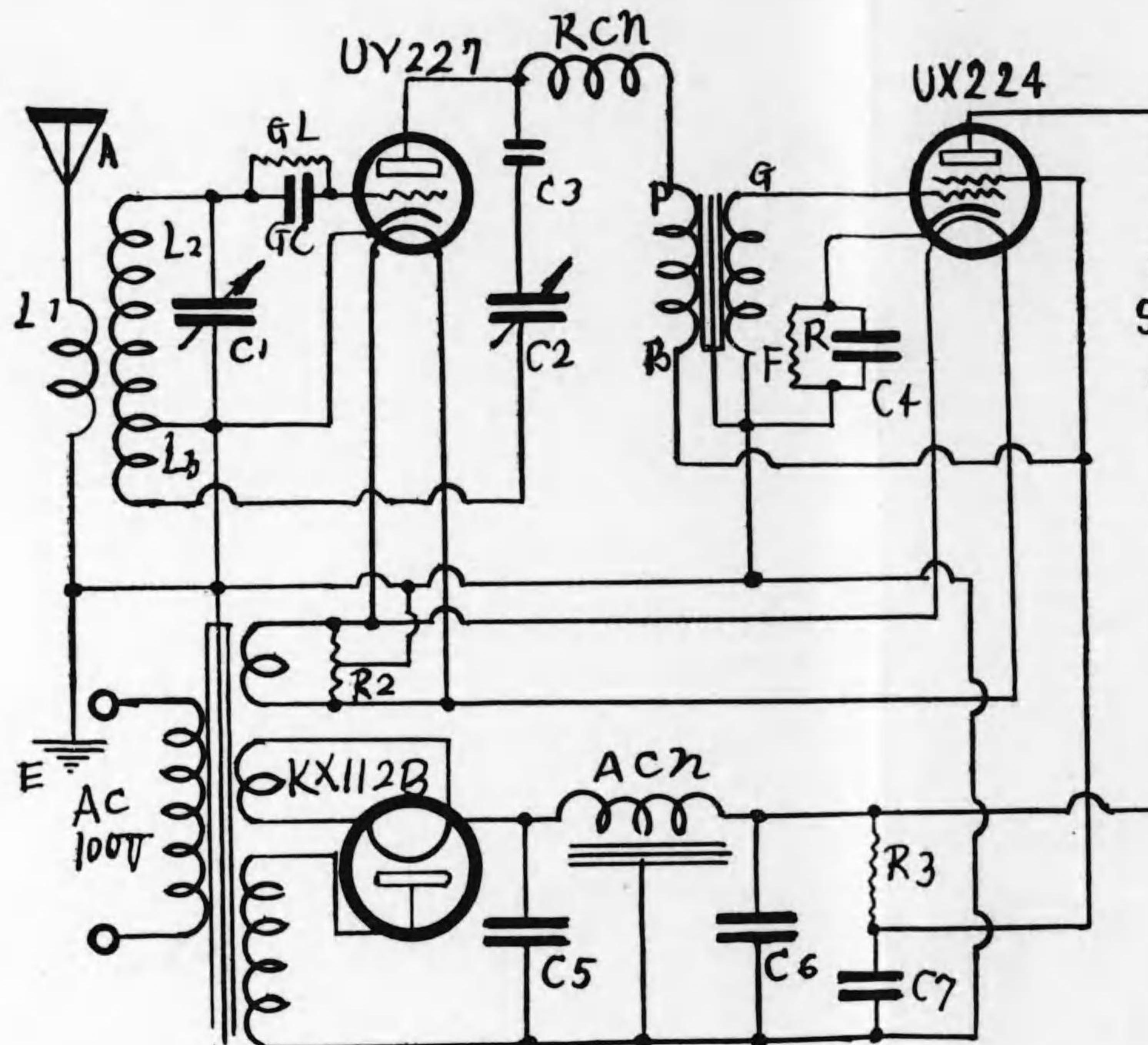


A アンテナターミナル
D 固定鑑石
 $C_2 C_3$ 固定コンデンサー(二MFD)
P ポテンショメーター(15オーム)

E アースターミナル
 $T_1 T_2$ 低周波トランス
 C_4 固定コンデンサー(M.F.D.)
R バイアス抵抗

L 同調コイル
Z 低周波チョークコイル
T3 T4 低周波トランス
L.S.
TP パワートランス

UY227グリット検波 UY224低周一段



L₁.....13回スパイダー小型

L₂.....65回内部へ
L₃.....20回外部へ

C₁.....0.0002(13枚)

C₂.....0.0001(7枚小型)

C₃.....0.002固定コン

GC ...0.00025グリコン

GL ...2メガオーム

RCn ...4.000マイクロヘンリーチョ
ーク

低周波トランス 1對3

R₁.....750オーム

C₄.....0.5マイクロ

R₂.....750オーム

C₅.....0.5マイクロ

R₃.....15オームボテンショ

ACn...30ヘンリーチョーク

C₆,C₇...2マイクロ

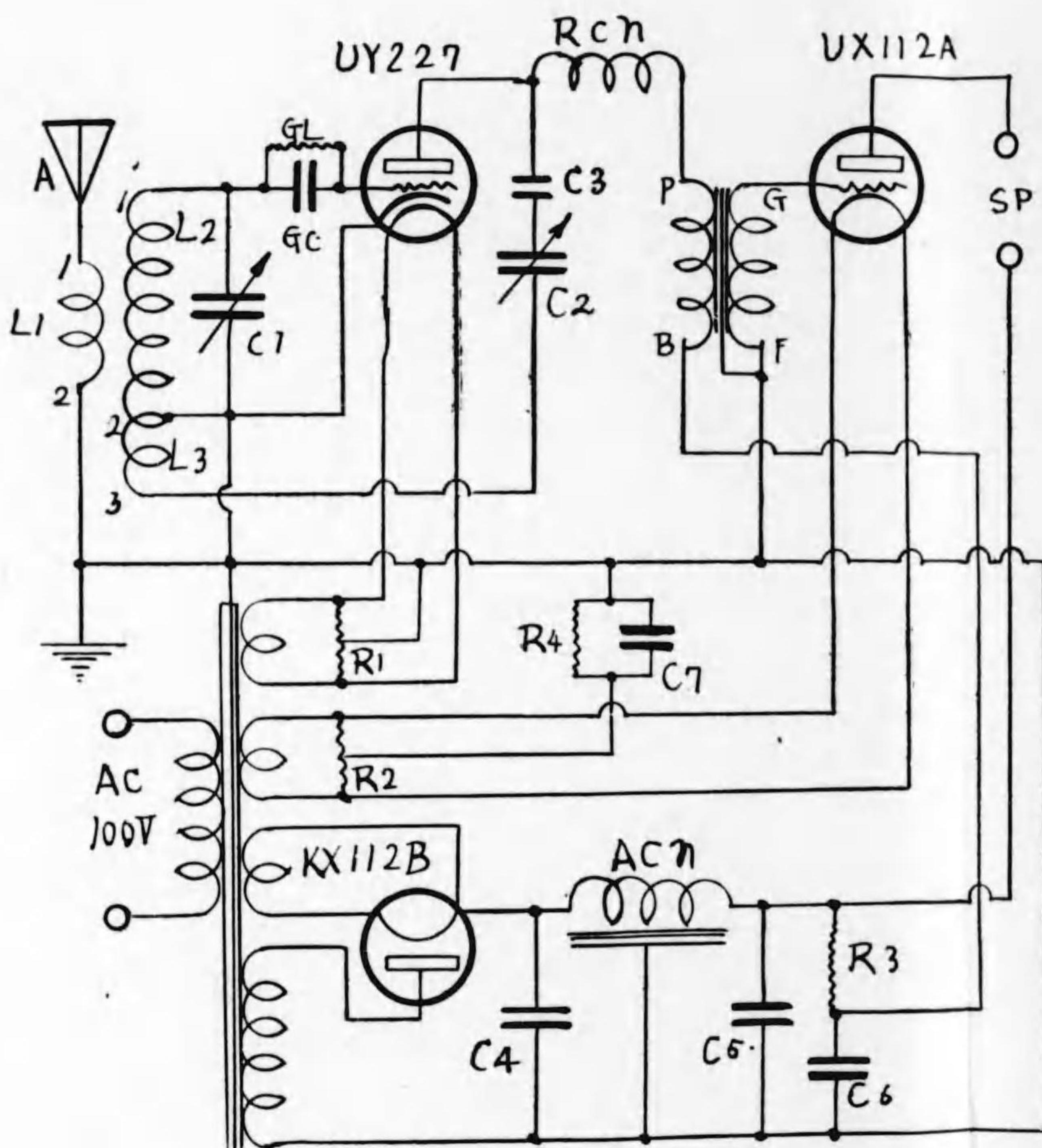
C₈.....1マイクロ

R₄.....25000オーム高抵抗

電圧変壓器

UY224のフキラメント電流は1.75ア
ンペアで UY227 と同様です

UY227グリット検波 UX112A低周波一段



L₁.....13回スパイダー小型(初1 終2)

L_265回内部へ
 L_320回外部へ } スパイダー大型

C₁.....0.0002(13枚)

C₂..... 0.0001(7枚小型)

C₃.....0.003固定コン

GC00025 グリヨン

GL 2メグリーグ

RCn.....4000マイクロヘンリーチョーク

低周波トランス 1:3

R₁.....15 オーム ポテンショ

R₂.....30オームボテンショ

ACh.....30ヘンリチョーク

C₄C₅..... 2マイクロ

C₆ C₇..... 1マイクロ

R₂.....25000 Ω 一 μ 高抵抗

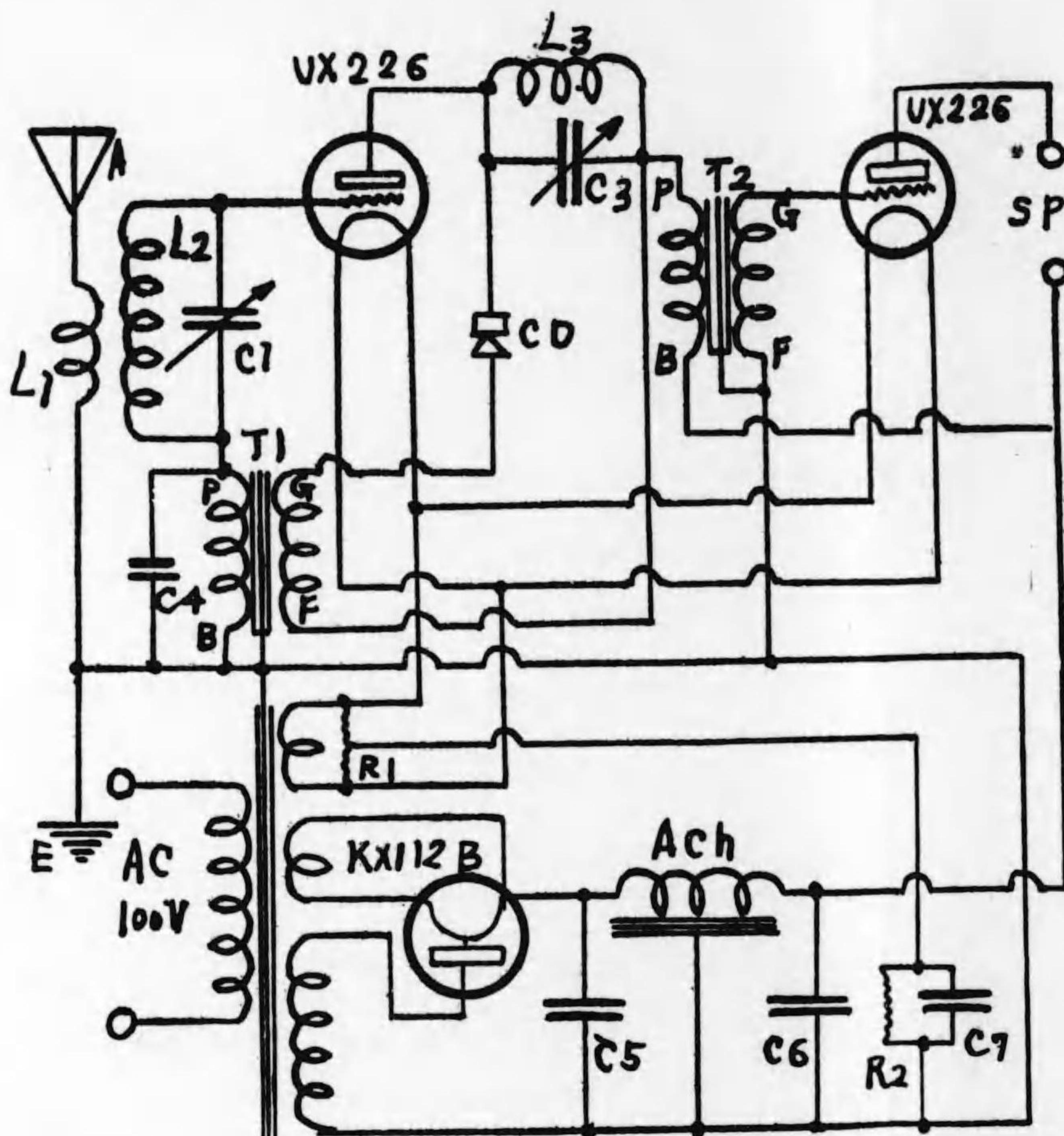
R.....1500才一ム

電力變壓器

2.5V(227用) 5V(112A用) 5V(KX用)

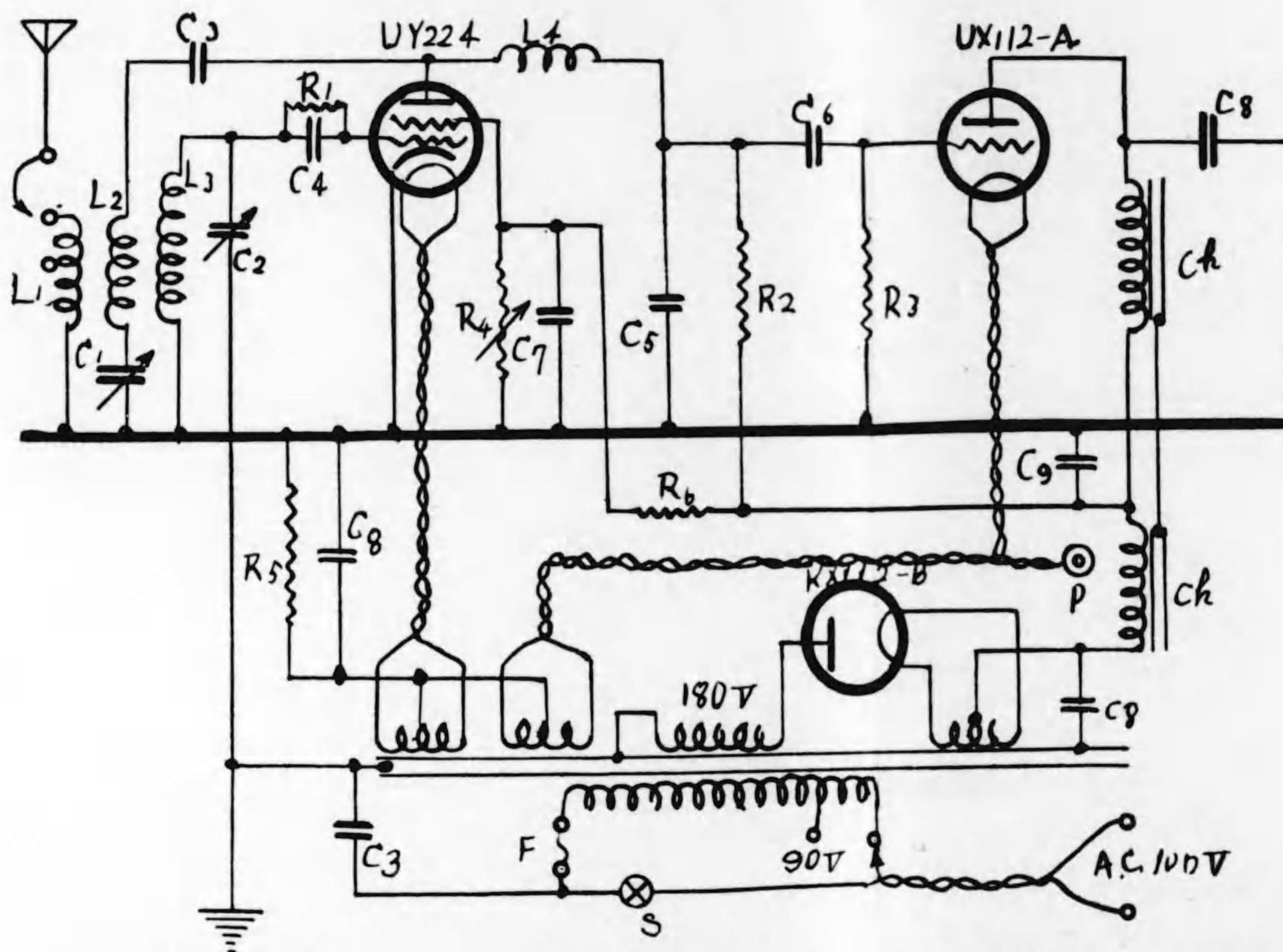
180V(B電壓用)

UX226高周波一段
鑑石検波 低周波二段レフレックス



- L_1 13回 スパイダー小型
 L_2 65回 スパイダー大型
 L_3 65回 スパイダー小型
 $C_1 C_3$ 0.0002 (13枚)
 $T_1 T_2$ 低周波トランス 1:3
 CD フオツクストン
 C_2 0.002マイクロ
(テレホンコンデンサー)
SPに並列に
 C_4 0.006マイクロ
 $C_5 C_6$ 2マイクロ
 C_7 1マイクロ
 R_1 15オーム ポテンショ
 R_2 800オーム
電力変壓器
1.5V(226 2箇用)
5V(KX用)
180(B電壓)

SG 球 檢波 二球式家庭向受信機

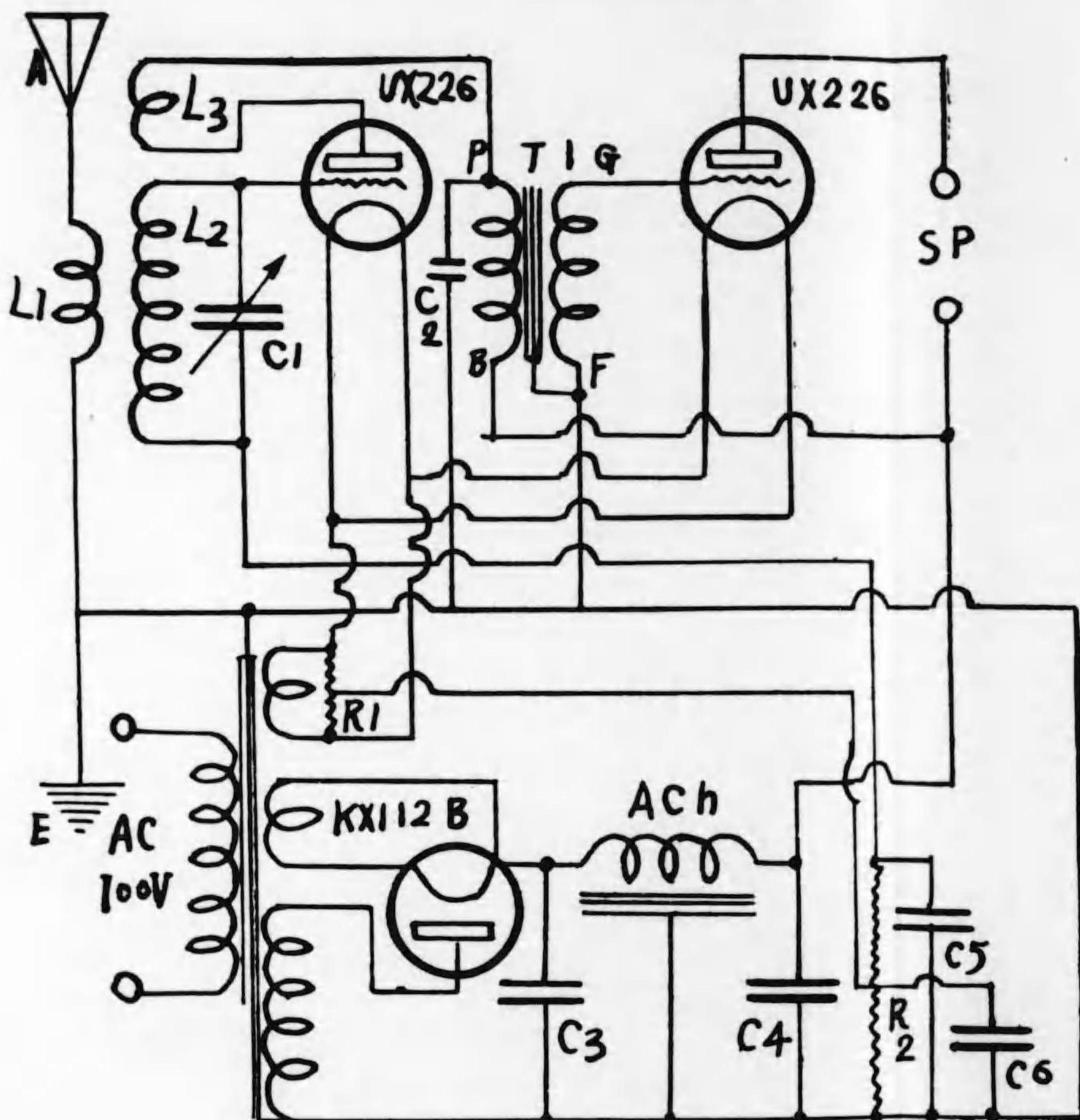


$L_1 \dots 20$ 回 $L_2 - 15$ $L_3 - 90$ 回
 $L_4 \dots 10$ ミリヘンリー高周波チョーク
 $C_1 \dots$ ミゼットコンデンサー13枚
 $C_2 \dots$ 大型可変コンデンサー13枚
 $C_3 \dots 0.001\text{M.F.D}$
 $C_4 \dots 0.00025\text{M.F.D}$
 $C_5 \dots 0.0001\text{MFD}$
 $C_6 \dots 0.012\text{MFD}$
 $C_7 \dots 1\text{MFD}$
 $C_8 \dots 2\text{MFD}$
 $C_9 \dots 4\text{MFD}$
 $R_1, R_3 \dots 2\text{メグオーム}$
 $R_2 \dots 0.25\text{メグオーム}$
 $R_4 \dots 7.000\text{オーム抵抗}$
 $R_5 \dots 1.000\text{オーム}$
 $R_6 \dots 40.000\text{オーム}$
 $C_n \dots 30\text{ヘンリー}$
 $P \dots$ バイロットランプ
 $F \dots$ フューズ
 $S \dots$ 電源スキッチ

L_1, L_2, L_3 は直徑5種のボビンに捲かれ L_1 は10回目タップを出す電流線にアース間に入れた雑音を除く爲めで絶體良好なもの容量は0.001マイクロファラッド以上

SG球を高周波增幅に使用した受信機は段々我國に製作されつつある。この受信機はグリッド検波に用ひた最高能率ともいふべきものである。

UX 227グリット検波 226低周波一段



L₁.....13回スパイダー小型
L₂.....65回スパイダー大型
L₃.....65回スパイダー大型
C₁ C₂.....0.0002(13枚)
T₁ T₂.....低周波トランス 3:1
C₃.....0.02マイクロ
(ランホンコンデンサー)

SP並列

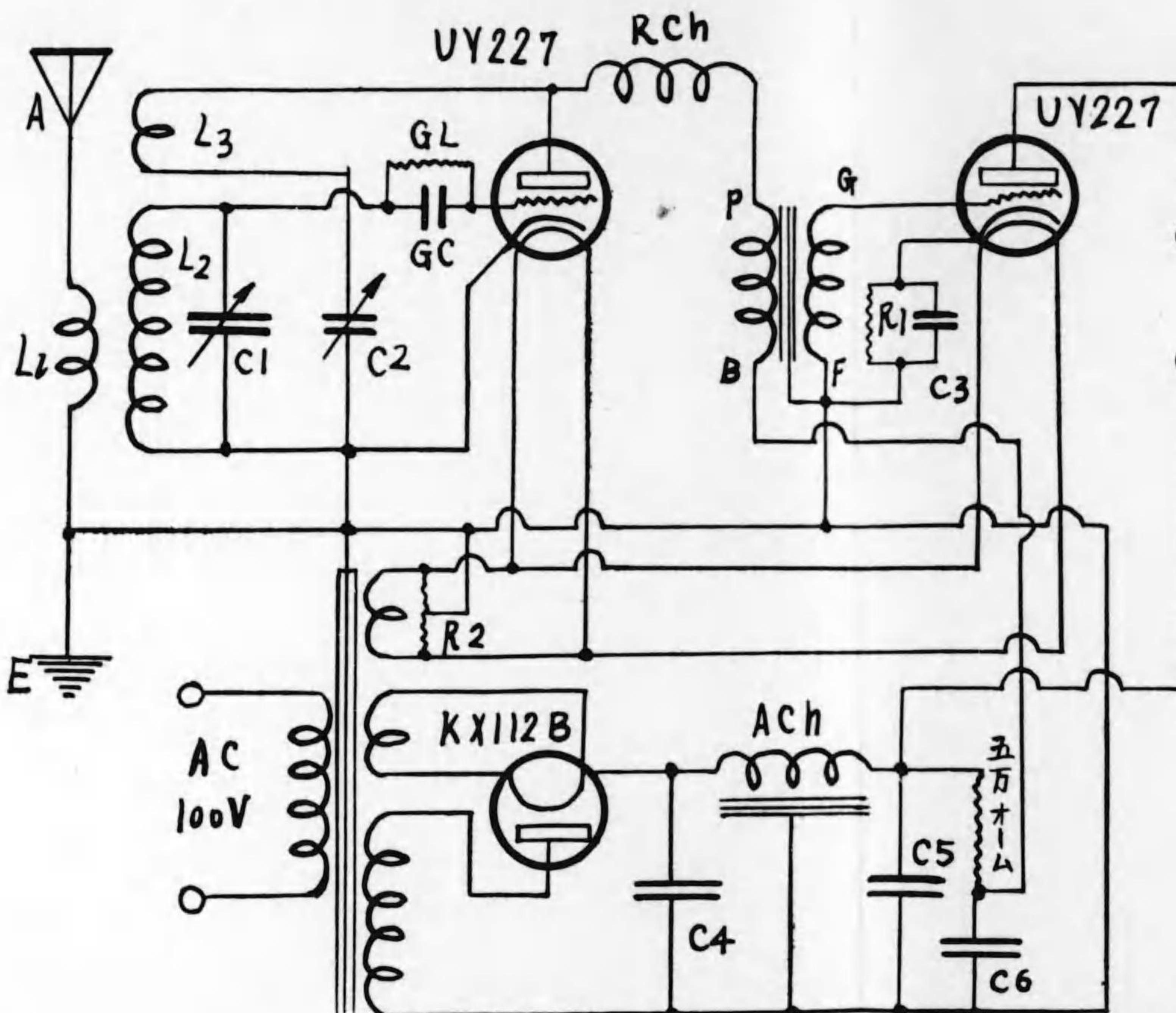
C₄.....2マイクロ
C₅ C₆.....1マイクロ
C₇.....1マイクロ
R₁.....15オームボテンショ
R₂.....800オーム

電力変壓器
1.5V 226(2個)
5V(KX用)180V(B電圧)

磁石検波のセットで比較的簡単に遠距離用に改造せんとする人々の爲に掲げた配線が是れである。音質も割合に良く相當遠距離も聽へる。

特にL₃コイルの捲數に依つて能率を左右されるから根氣よく捲數を増減して最高の點を見出され度い。

UY227グリット検波 227低周波一段

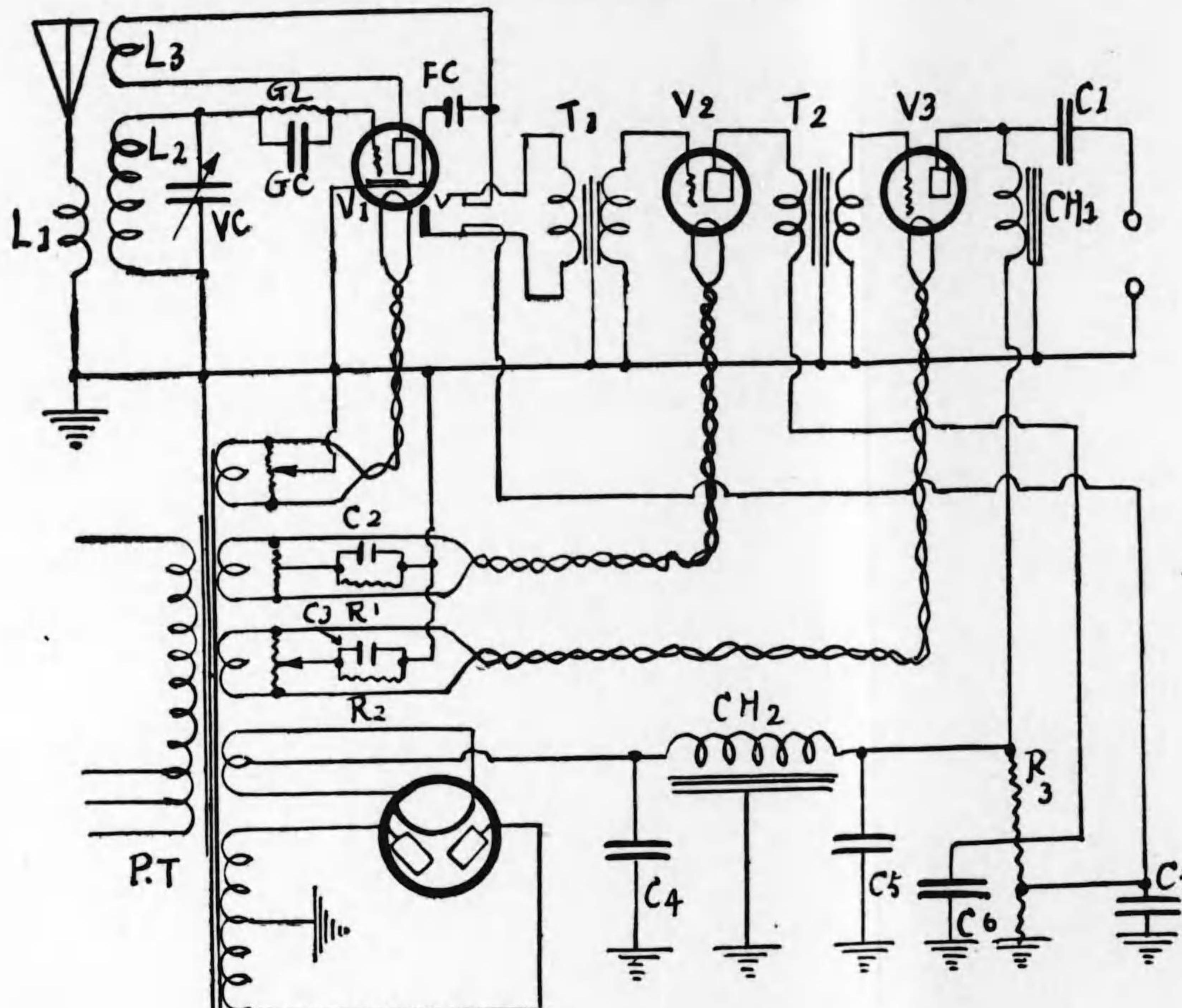


UY227グリット検波の設計
UY227低周波 1個

- L₁ 13回スパイダー小型
L₁ 65回スパイダー大型
L₃ 30回スパイダー小型
C₁ 13枚(0.0002)
C₂ 7枚(0.001)
GC 0.00025グリコン
GL 2メガオームリーク
RCh 4000マイクロヘンリーチ
ヨーク
低周波トランス 1對3
R₁ 2000オーム
C₃ 0.5マイクロ
R₂ 15オームボテンショ
R₃ 50000オーム高抵抗
ACn 30ヘンリーチョーク
C₄C₅ 2マイクロ
C₆ 1マイクロ

(電圧変圧器) 2.5V (227用、これは二個並列に使用するのだから、その電流は3.5アンペアなので少くともBSでは13番又は14番位の線で捲かれてなければなりませんので、注文するか自作して下さい、尚ほ別々に捲かれて2.5が2つあつてもよいのです) 5V(KX用) 180V(B電圧)

二重放送用として最適のエリミネーター式



L₁.....アンテナコイル
L₂.....同調コイル
L₃.....ティクラー
GL ...グリッドドリーク
GC ...グリッドコンデンサー

VC ...同調 コンデンサー
FC ...バイパス
C₁C₂...バイパス
C₃C₄...バイパス
C₅C₆C₇.....バイパス

T₁.....低周波トランス
T₂.....低周波トランス
PT ...電源用パワートランス245用
CH₁...アウトプットクチヨーク
CH₂...ヒルターチヨーク

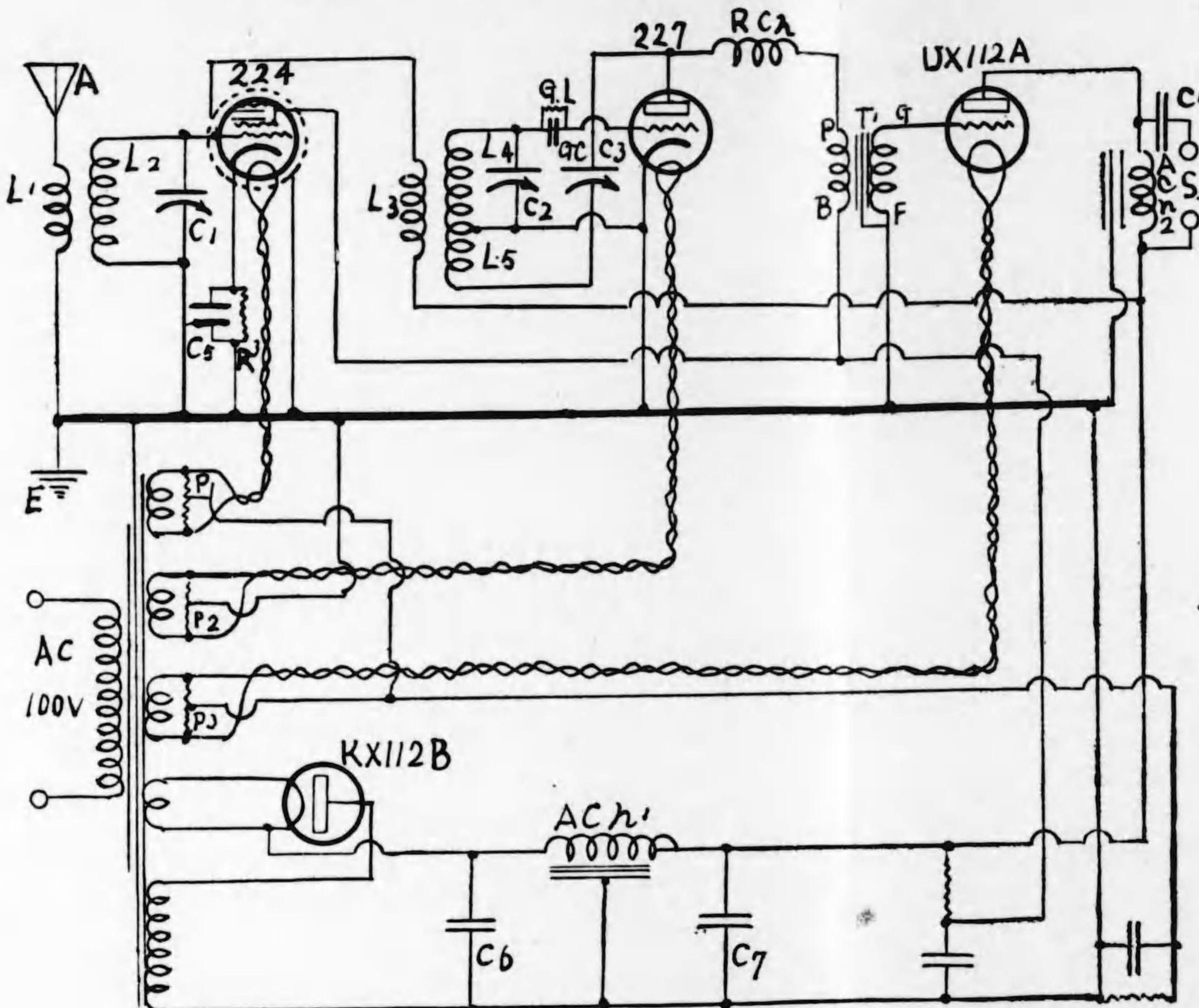
V₁.....検波用バルブ
V₂.....低周波一段目
V₃.....低周波二段目
V₄レクチファイヤー
R₁.....グリッドレデスタンス
R₂.....グリッドレデスタンス
R₃.....ボルテージデバイダー 245用
P₁P₂P₃.....ハムバランサー
30ヘルツ-40ミリ以上
30ヘルツ-80ミリ以上
UX 227 UX 245
UX 223 UX 280
1500オーム
1500オーム
245用12750オーム
20Ω(オーム)
12Ω(オーム)
20Ω(オーム)

二重放送用の爲めに設計したもので家庭用としては手頃なものである。

調整法

波長にして見ると
250メートル 545.4メートル
となるのでコイルを一定して置いて
バリコン0度の時250メートル出てバ
リコン最大の時 545.4メートルあれ
ばよろしい。
尚ほ一つの切換スキッチを用ひてそ
の切換へに赤又は白のマークに二重
放送本放送を記すべき示しをして置
いてこれがパネル表に片方だけ表れ
る様にそれと同時にバリコン又はコ
イルを切換へて單獨に片方だけ受け
ること。

高周波一段グリッド検波低周波一段 (DX受信用)



L₁ 20回
L₂ 90回 } 1組
L₃ 40回
L₄ 90回 } 1組
T₁ 40回

C₁ C₂ 0.0002(13枚)
C₃ ミゼット豆コン(13枚)
C₄ C₅ C₆ 固定コンデンサー 1MFD
C₇ 固定コンデンサー 0.5MFD

C₆ C₇ フィルターコンデンサー 2MFD

R₁ 25.000 オーム

R₂ 750 オーム

R₃ 450 オーム

P₁ P₂ 各15 オーム

P₃ 30 オーム

ACH₁ 30ヘンリー

ACH₂ 30ヘンリー

T 低周波トランス 3:1

RCH 高波チョークコイル
(4000MH)

GC グリッドコンデンサー
0.00025MFD

GL グリッド 2MEG

PT パワートランス

B 電 壓

180.2.5V(224 2.5V(227)

5V(112A)5V(KX112B)

第一球UXY224(2.5V)

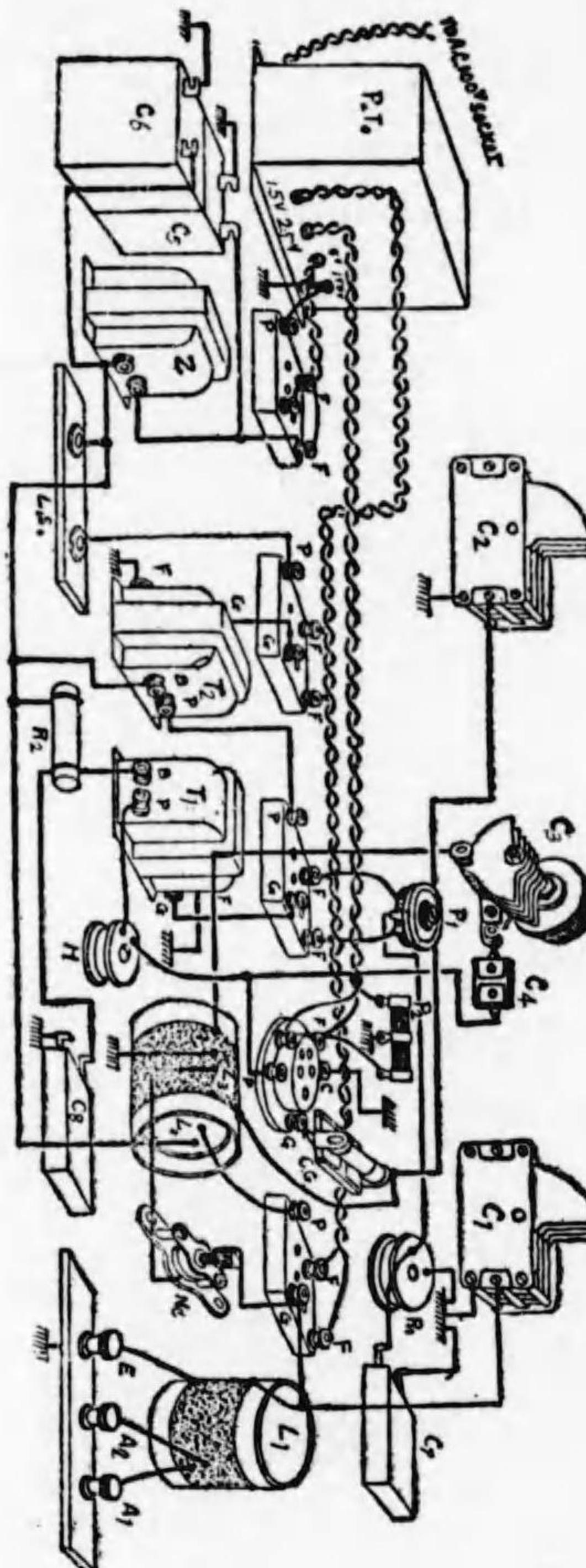
第二球UY227(2.5V)

第三球UX112A(5V)

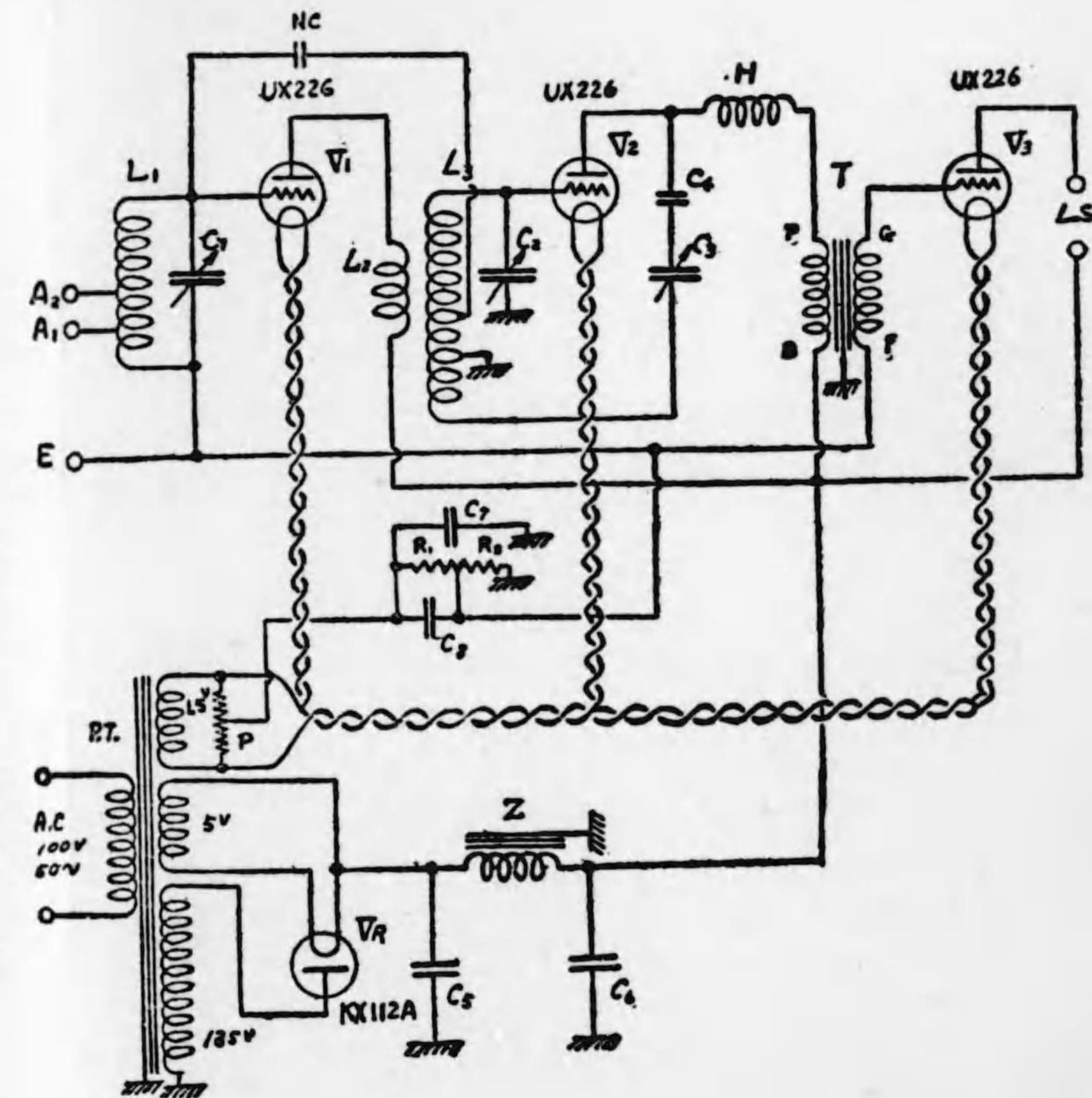
(注 意)

アルミニユームと銅板は小さいボルトで接
結すること、そして一端をアースに接続す
れば両銅板やアルミニユームはアースされ
ることになる。

高周波一段プレート検波低周波一段増幅

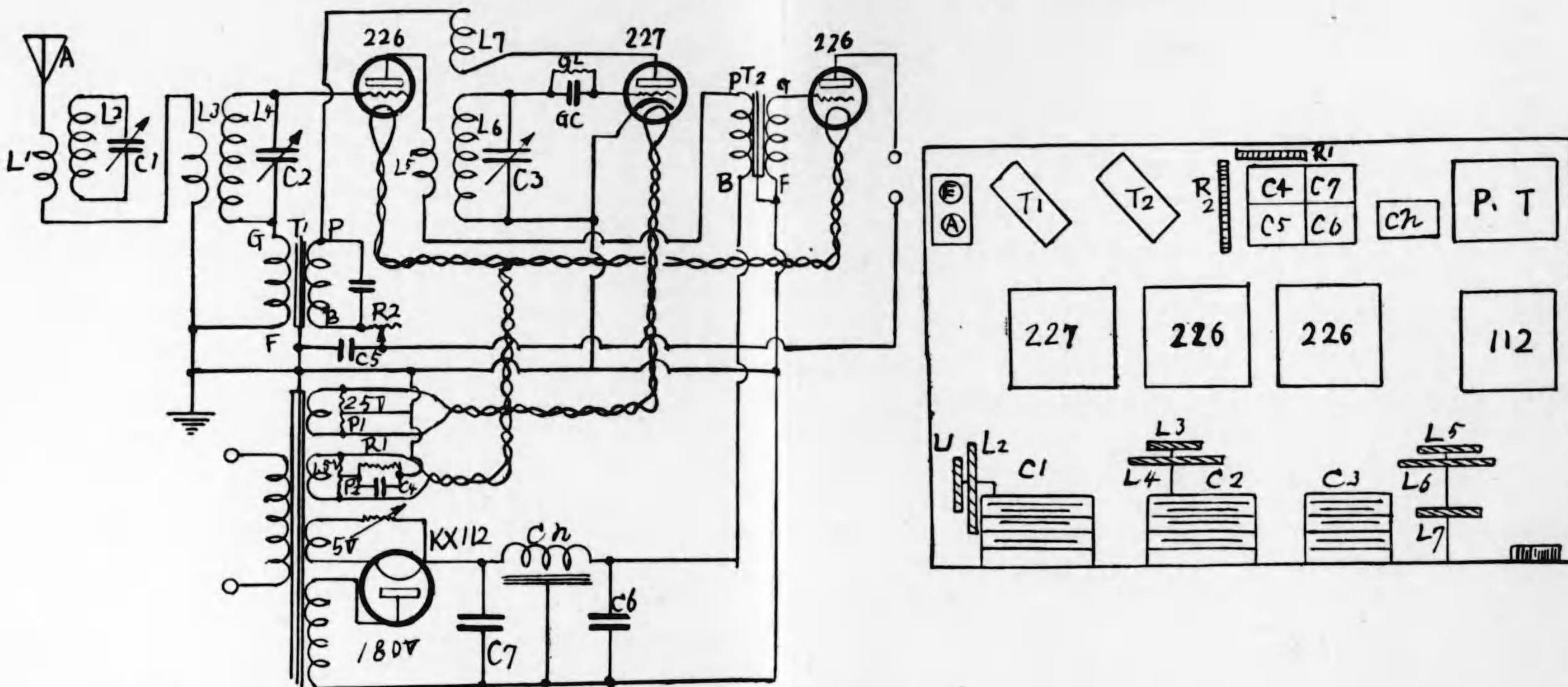


- A₁A₂ アンテナ
F アース
L₁ 合調コイル
L₂L₂ 高周波トランス
C₁C₂ バリコン
C₃ 再生バクコン
(六M.F.D)
C₄ ストッピングコンテン
サー(○○○二M.F.D)
C₅C₆ 固定コンデンサー
(二M.F.D)
C₇C₈ 固定コンデンサー
(一M.F.D)
NC ニュートロドン
(二〇メグ以上)
CH 高周波チョークコイル
T₁ 低周波トランス
Z 低周波チョーク
P ポテンショメーター
R₁R バイアス抵抗
PT パワートランス



H印の個所は全部底板に張付けられたる鐵力板へ接続することを示したのです

ウェーブートラップを用ひたAC三球式



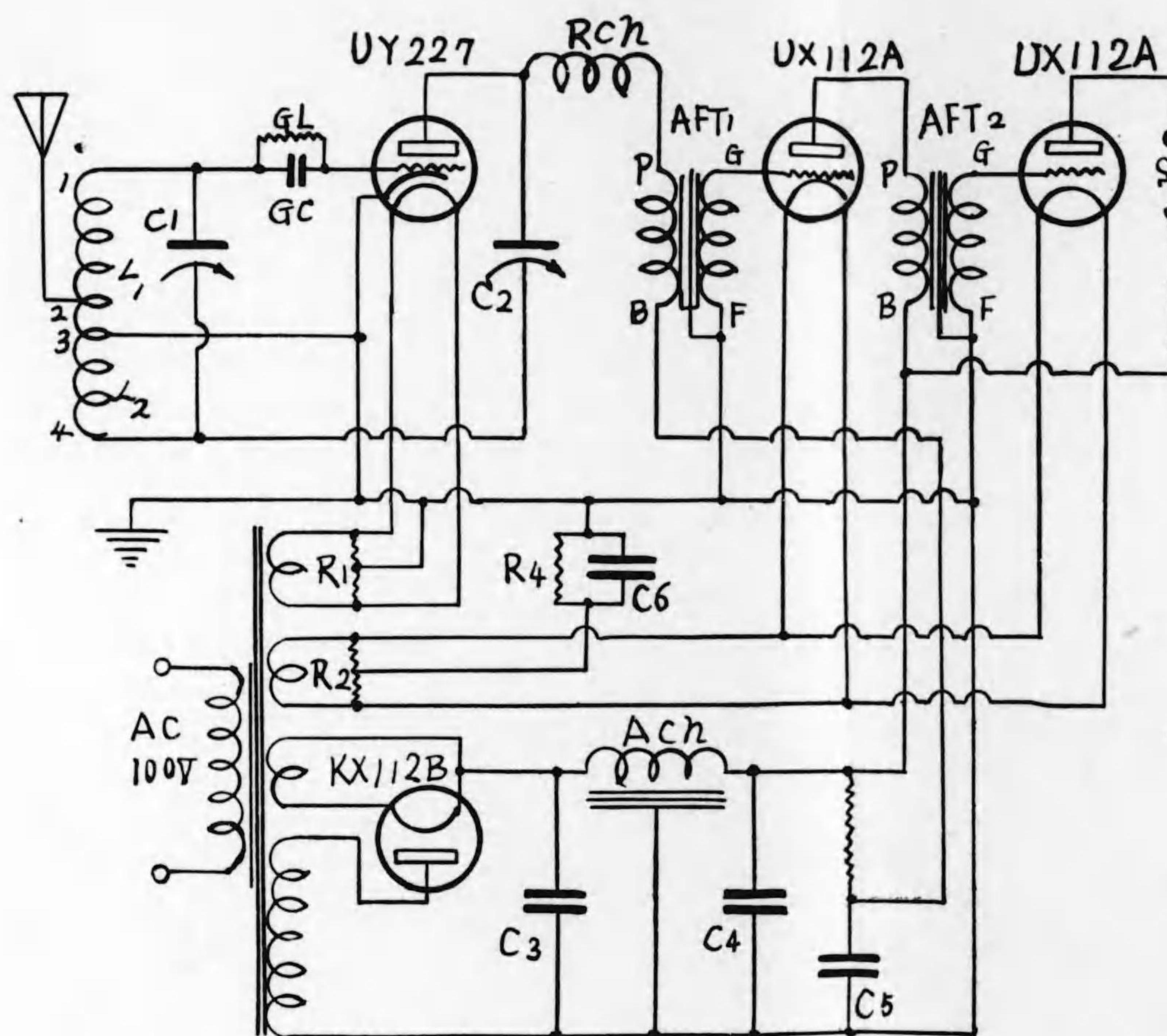
L₁.....小型スパイダー18回
L₂.....大型スパイダー60回
L₃.....小型スパイダー18回
L₄.....大型スパイダー60回
L₅.....小型スパイダー18回
L₆.....大型スパイダー60回
L₇.....小型スパイダー30回
G.L.2-5メグ
G.C.0.00025

C₁ C₂ C₃...17枚パリコン
C₄ C₅.....1MFID
C₆ C₇.....2MFID
C₈0.0002
P₁ P₂.....15オーム
R₁.....1000オーム
R₂.....12750オーム
Cn 30ヘンリー
T₁ T₂.....1:3

(調整法)

調整法は L₇を L₆に近づけて再生を起し C₃を静かに廻轉するとビートが起りますから(可動式)L₇を手前に戻し C₃を静かに廻すと最良の点が見出されます後に再び L₇の加減をとつて聽取するのであります。

UY227グリッド検波UX112A低周波二段



L₁ L₂ 共スパイター大型1個90回捲く

C₁.....同調用バリコン0.0003(13枚大型)

C₂.....再生用バリコン0.0003(13枚中型)

GC ...0.00025 グリッドコンデンサー

GL ...2メグより5メグ(適宜)

RCn ...4ミリヘンリーのチーヨク

AFT₁ 1:6 低周波トランス

AFT₂ 1:3 低周波トランス

R₁.....15オームボテンショ

R₂.....30オームのボテンショ

R₃.....25000高抵抗

R₄.....1500オームバイバス抵抗

C₃C₄...2マイクロ

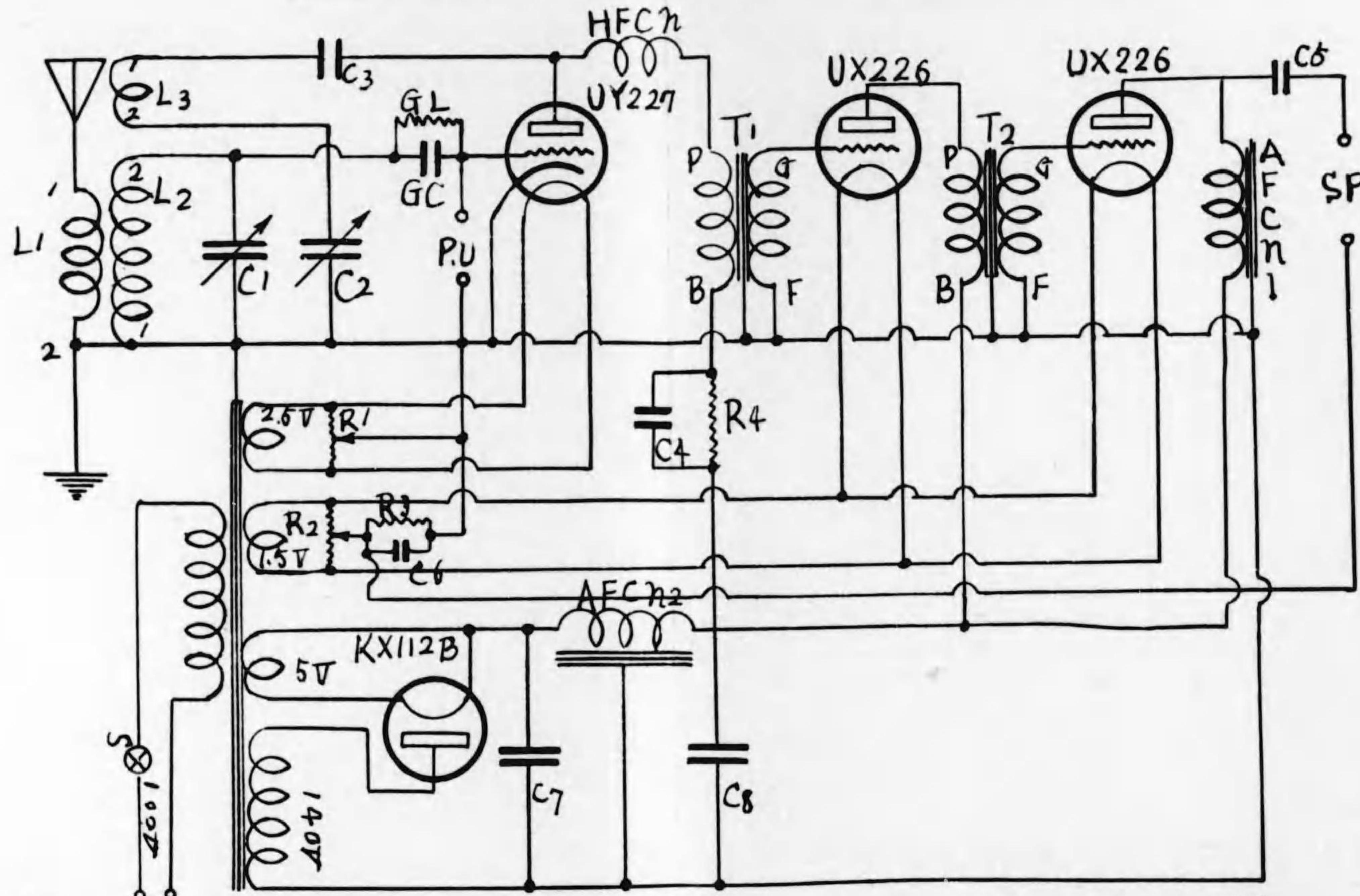
C₅C₆...1マイクロ

電源用トランスには出力端子として次のものを使用して下さい。

2.5V(227用) 5V(112用)

5V(KX用) 180用(B電圧用)

UY227 グリッド検波 UX226 低周波二段

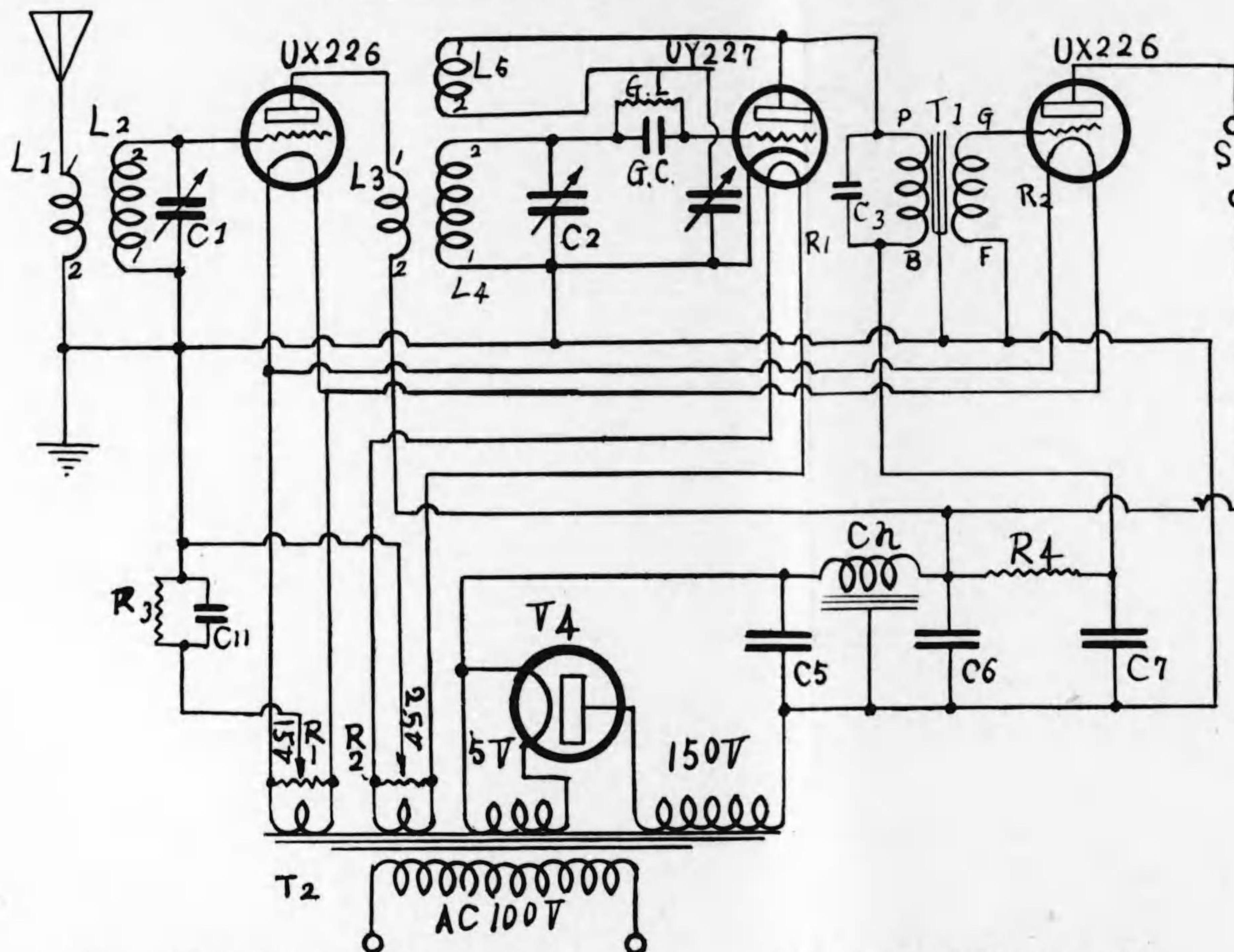


L₁.....15回スパイダー小型(初め1 終2)
L₂.....65回スパイダーライタ(初め1 終2)
L₃.....30回スパイダー小型(初め1 終2)
C₁C₂...0.0002(13枚)
T₁T₃...1:3
GC ...0.0025固定

GL ...2メガオーム
R₁.....15オームボテンショ
R₂.....15オームボテンショ
C₃.....0.002固定
C₄C₅C₆.....1マイクロ
C₇C₈.....2マイクロ

R₃.....800オーム固定
R₄.....3000オーム高抵抗
AFC, AFCn₂.....30ヘンシリーチョーク
P.U.....ビツクアツプターミナル
電力變壓器2.5V(227用)1.5V(226用)
V(KX用)180V(B電壓用)

UX226高周波一段 UY227グリッド検波 UX226低周波一段

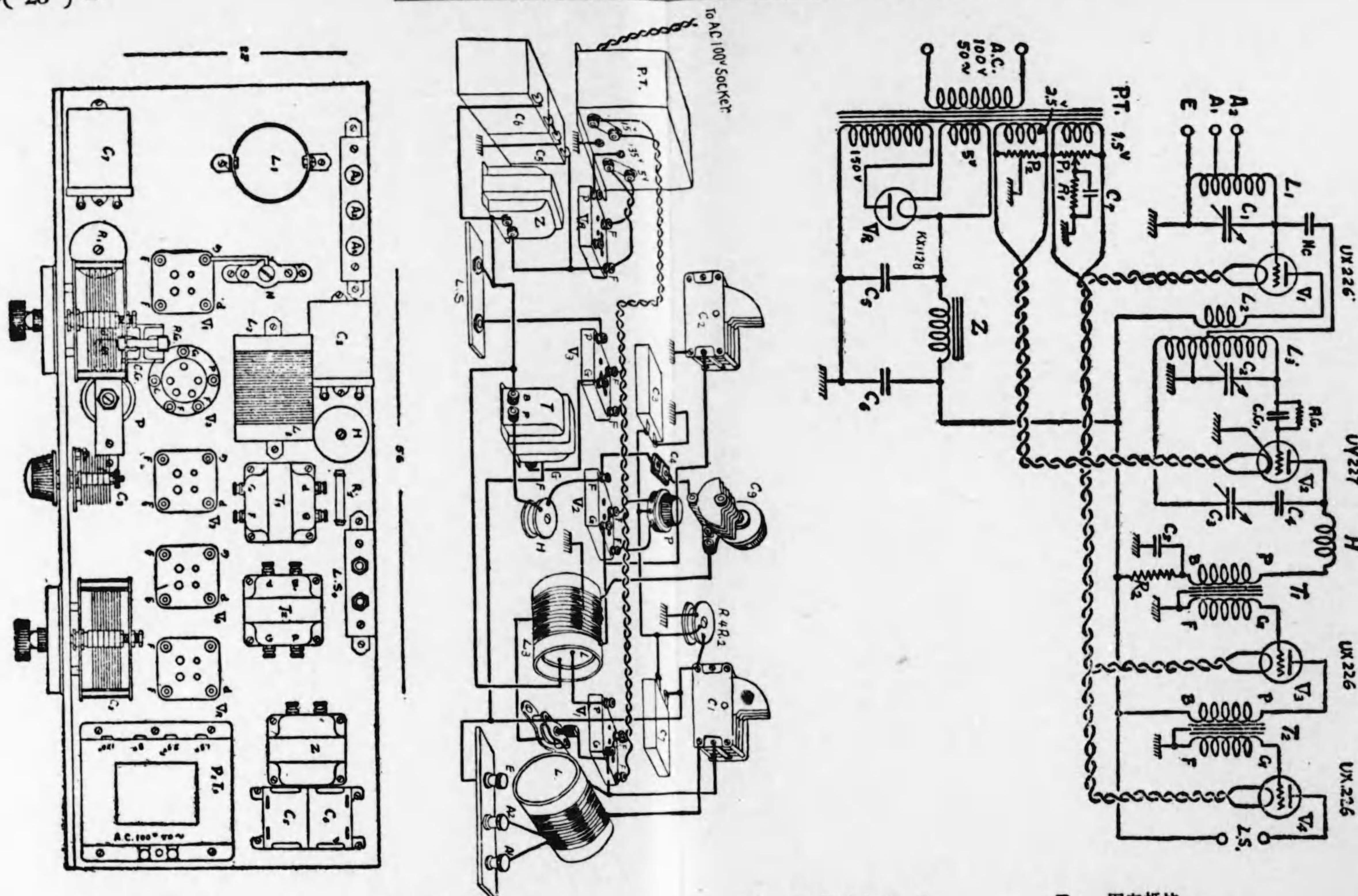


GC 0.00025 固定グリコン
GL 2MFG グリットドリーク
T 1:3 低周波変圧器
CH 3ヘンリー低周波チョークコイル
R₂ 20ヘンリー低周波チョークコイル
R₃ 1000オーム固定抵抗
R₄ 30.000オーム 固定抵抗
電力変圧器
1.5V(226用) 2.5V(227用)
5V(KX用) 180V(B電圧用)

L₁ 大型スパイダーに1回(初め1 終2)
L₂ L₁...の外側へ60回同方向に捲く(初1 終2)
L₃ 小型スパイダー25回 (初1 終2)
L₄ 大型スパイダー-60回 (初1 終2)
L₅ L₃...と同じものを作る (初1 終2)
C₁ C₂ 0.0002(13枚パリコン)
再生パリコン7枚
C₃ 0.0001マイクロ固定
C₄ 0.0001マイクロ(C₂の右)
C₅ C₆ C₇ 2マイクロ

高周波一段グリッド検波低周波二段増幅

—(23)—



A¹A² アンテナターミナル

E アース

L¹ 合調コイル

L²L³ 高周波トランス

C¹C² バクコン(N.R.C.)

C³ 再生豆コン

C⁴ ストッピングコンデンサー

C⁵C⁶ 固定コンデンサー二(M.F.D.)

C⁷C⁸ " (-M.F.D.)

NC ニコートロドン

H 高周波チョーク

T¹T² 低周波トランス

CG グリッドコンデンサー

RG ケリットドリーク

R¹ バイアス抵抗

R₂ 固定抵抗

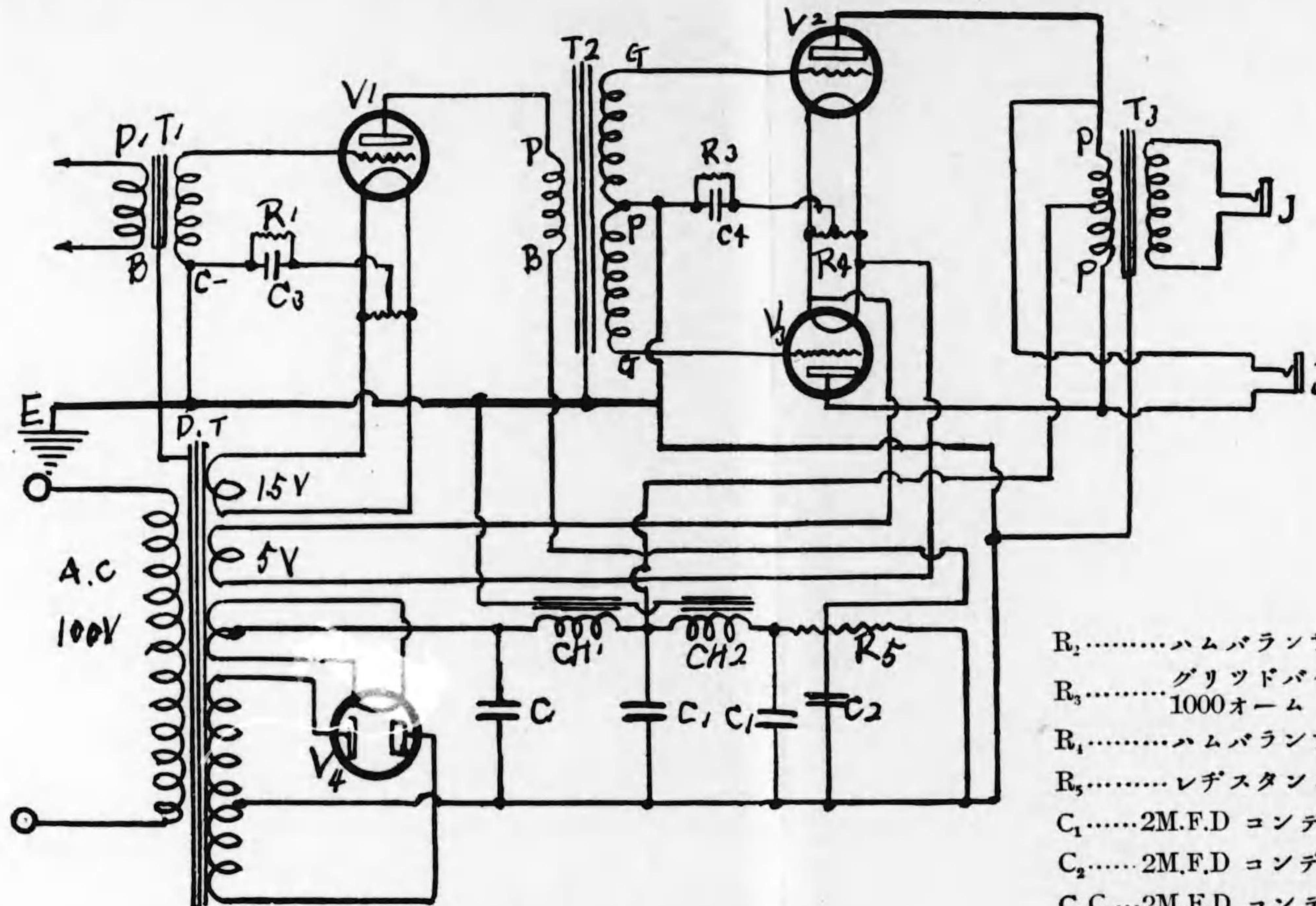
P¹ ポテンショメーター
(十五オーム)

P² " (十二オーム)

P^t パワートラns

Z 低周波チョーク

印の處は全部底板に張付けられたる鐵力板へ接続することを示したのです



P₁Tパワートランス {550V 5V(共にセンタータップ付)}

T₁オートトランス {5V 1.5V}

T₂ブッシュプル インプットトランス

T₃ブッシュプル オウトプットトランス

Ch₁チョークコイル ヘンリー

Ch₂チョークコイル ヘンリー

R₁グリッドバイアスレデスタンス 750オーム

R₂ハムバランサー 10オーム

R₃グリッドバイアスレデスタンス 1000オーム

R₄ハムバランサー 30オーム

R₅レデスタンス 13750オーム

C₁2M.F.D コンデンサー 1個

C₂2M.F.D コンデンサー 1個

C₃, C₄2M.F.D コンデンサー 2個

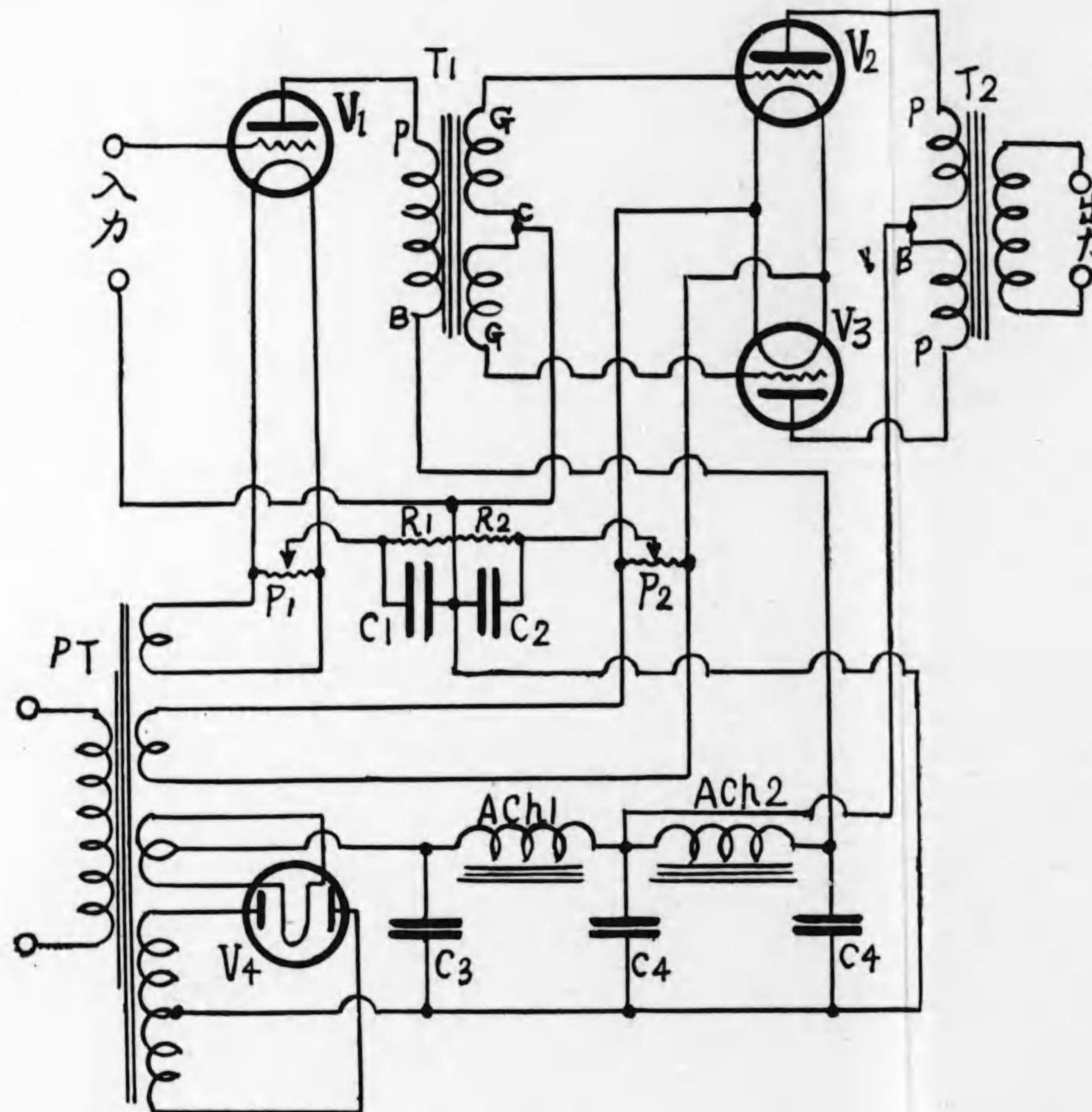
V₁UX226 1個

V₂, V₃UX171A

V₄KX280 2個

Jジャック ソケット 3個

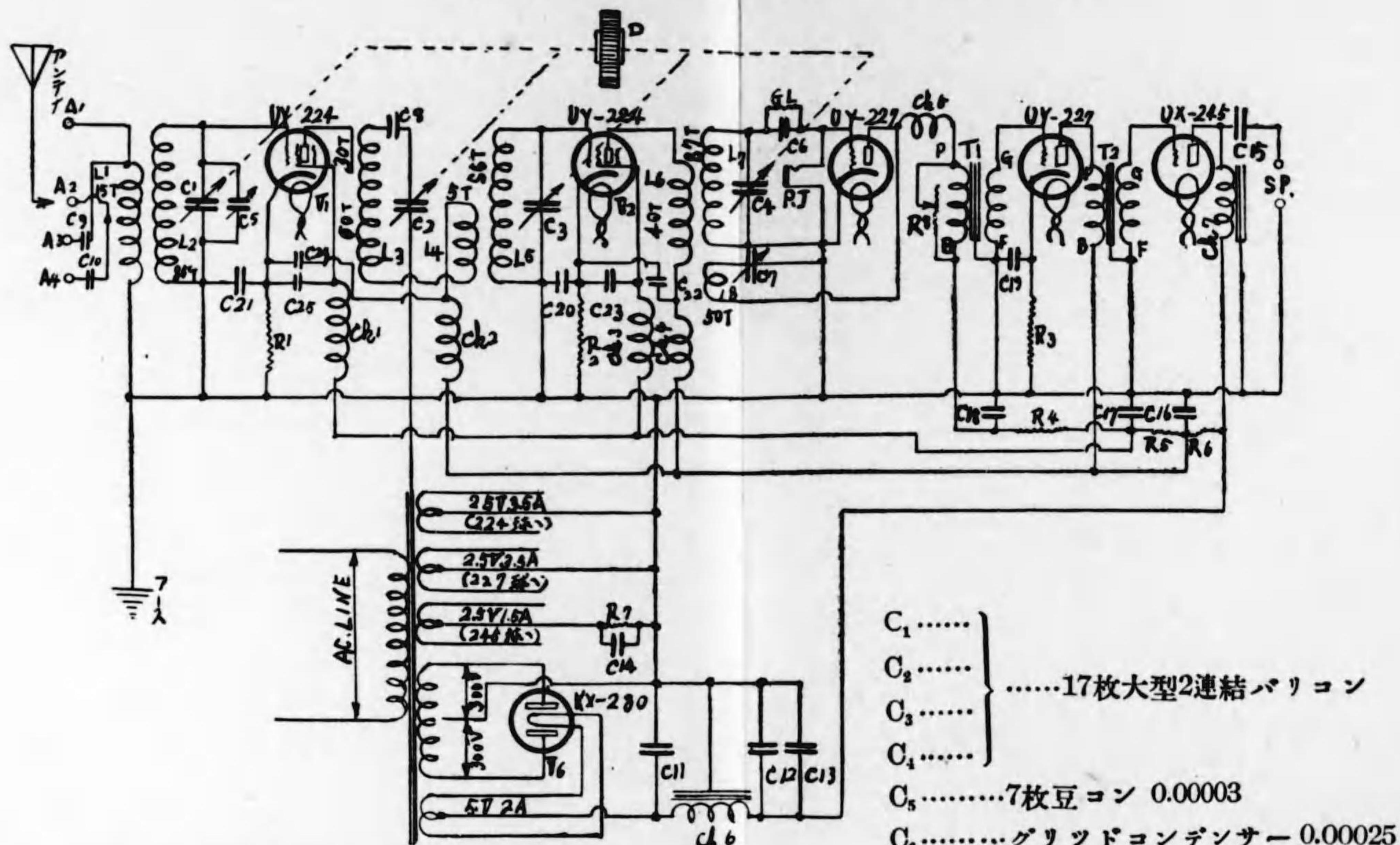
ラヂオ
蓄音機用擴大裝置の配線圖



V₁.....UX226
V₂.....UX171A
V₃.....UX171A
V₄.....KX280
T₁ T₂.....ブツシュプル變壓器
P₁15オームボテンショ
P₂30オームボテンショ
R₁1500オーム固定抵抗
R₂1000オーム固定抵抗
C₁ C₂.....1MFD
C₃4MFD
C₄ C₅.....2MFD
ACh₁ ...30ヘンリーチョーク
ACh₂ ...30ヘンリーチョーク
P Tトランス

相互干渉を避ける爲に特にブツシュプルトランス(T₁—T₂)とパワートランスとを接近せしめない。
位置に置いて組立てる必要がある
音質を専とぶ上から良質のトランスを選定しチョークコイルもユニ
チョークを使用した方がはるかに能率も良く便利でもある。

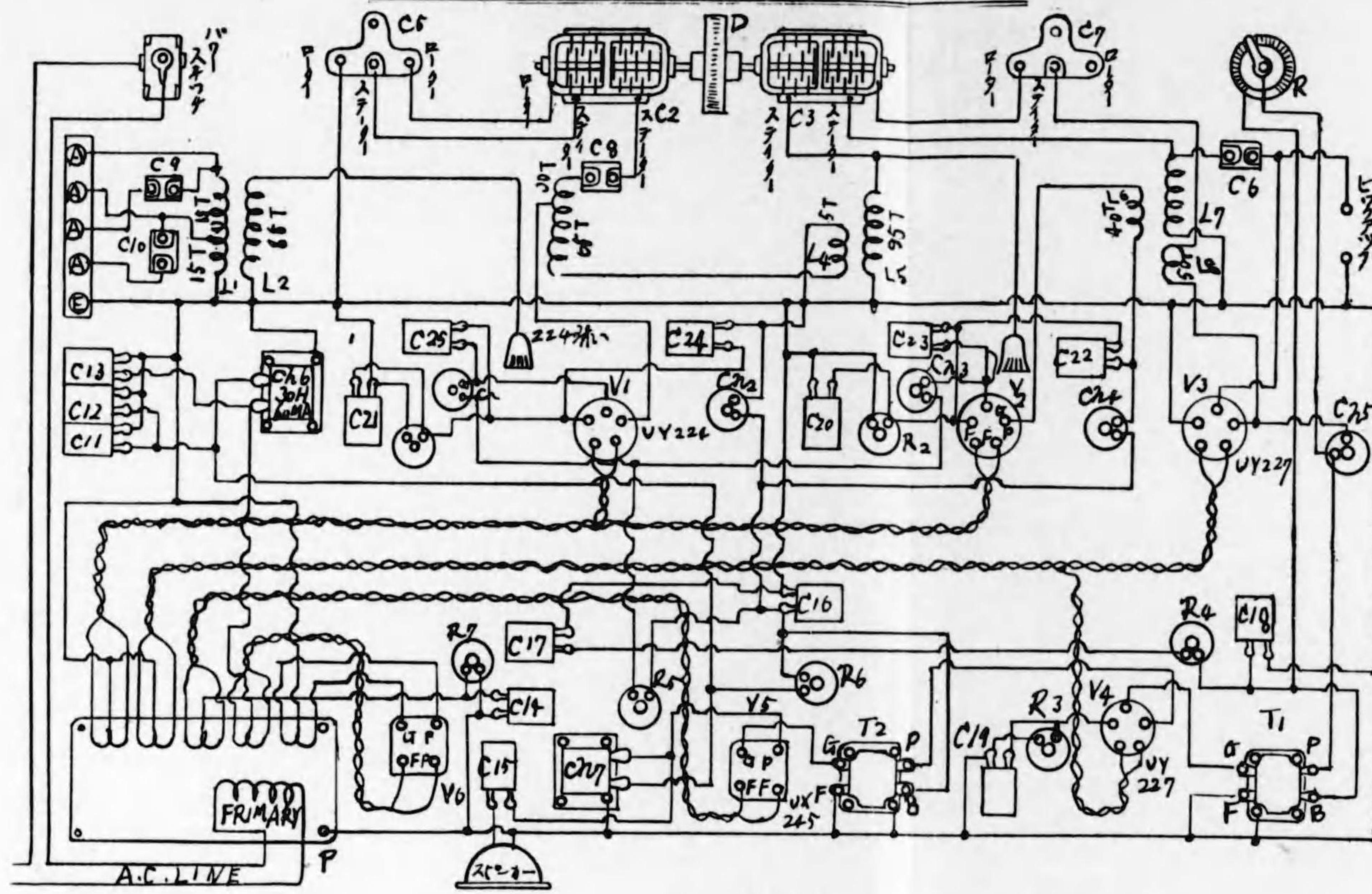
SG球の高周波二段高級受信機 (一)



- L_1 直径 1時半のボビンに BS28 エナメル線 30 回
 L_2 L_1 を同一ボビンに同番線のものを 85 回
 L_3 $L_1 L_2$ を同ボビンに 95 回
 L_4 ハ 5 回
 L_5 ハ 95 回
 L_6 ハ 40 回
 L_7 ハ 87 回
 L_8 ハ 50 回

- | | |
|-------------|--------------|
| C_1 | 17枚大型2連結パリコン |
| C_2 | |
| C_3 | |
| C_4 | |
- C_5 7枚豆コン 0.00003
- C_6 グリッドコンデンサー 0.00025
- C_7 再生用 17枚豆コン 0.000095
- C_8 マイカコンデンサー 0.002
- C_9 ハ 0.0001
- C_{10} ハ 0.0001
- | | |
|----------------|------------------|
| C_{11} | バイパスコンデンサー 2マイクロ |
| C_{12} | |
| C_{13} | |

SG球の高周波二段高級受信機（二）

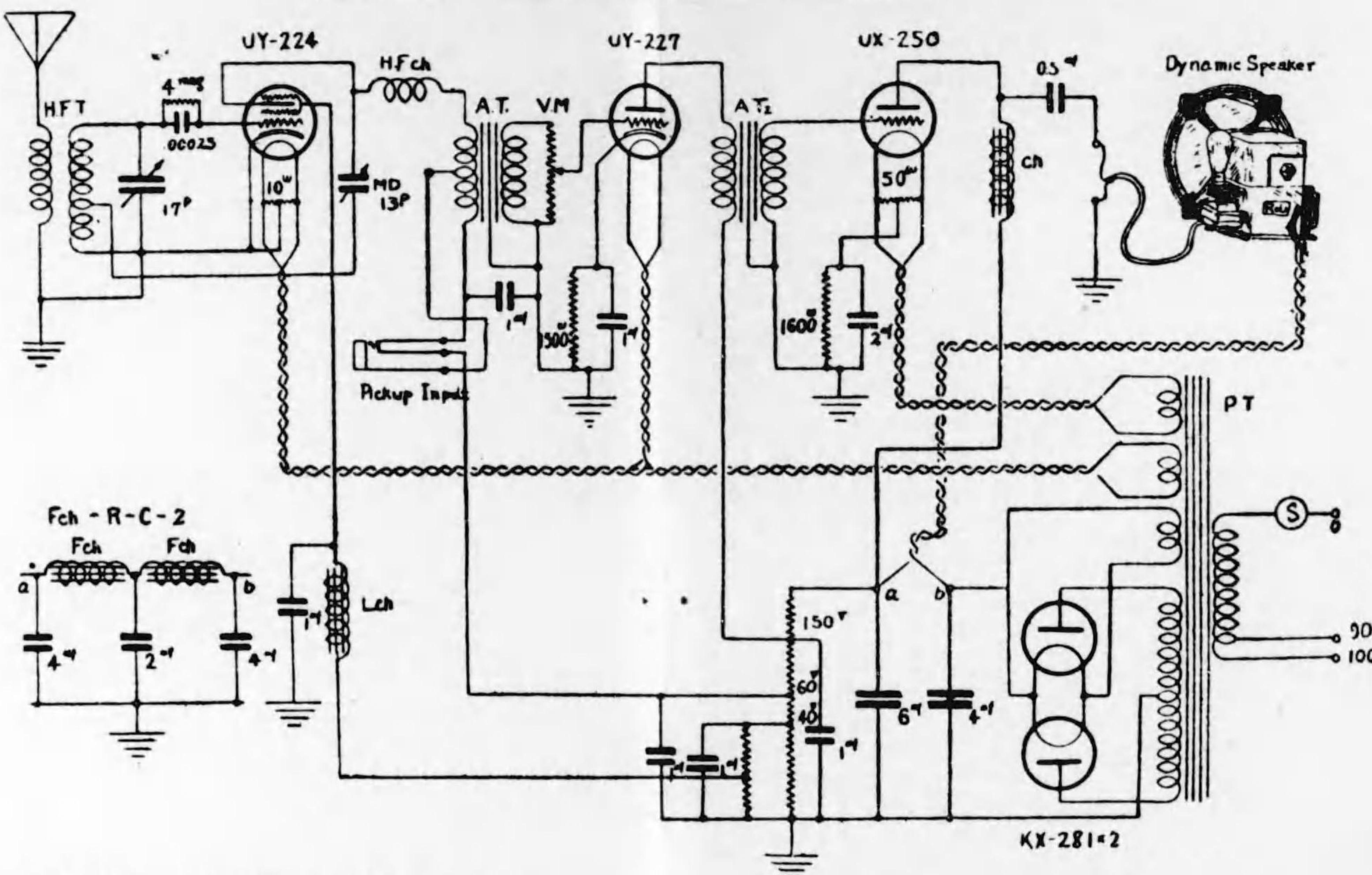


C_{14}バイパスコンデンサー	12.2 マイクロ
C_{15}		
C_{16}		
C_{17}		
C_{18}		
C_{19}		
C_{20}		
C_{21}		
C_{22}	0.05 マイクロ
C_{23}		
C_{24}		
C_{25}		

R_1	} 400 オーム 無誘導抵抗
R_2	
GL 2—3 メグ グリット リーク
R_3 2000 オーム 無誘導抵抗
R_4 12,000 //
R_5 20,000 //
R_6 4000 //
R_7 1600 //
R_8 10,000 オーム 可變型抵抗器

C_{n_1}	400 マイクロヘンリ
C_{n_2}	— 高周波チョークコ
C_{n_3}	イル
C_{n_4}	
C_n	4000 マイクロヘンリ
	— 高周波チョークコ
	イル
C_7	30 ヘンリー 40 ミリアンペア 低周波チョーク
$T_1 T_2$	低周波トランス 3:1
D	ドラムダイヤル
$V_1 V_2$	UV224 (高周波擴大)
V_3	UY227 (再生検波)
V_4	〃 (低周波擴大)
V_5	UX245 (最終擴大)
V_6	KX280 (兩波整流)
P	ABパワートランス
2.5V 3.5V	(224球2個の フィラメント用)
2.5V 3.5V	(227球2個の フィラメント用)
2.5V 1.5V	(245球1個の フィラメント用)
5V 2A	(280球1個の ヒテメント)
300V	60 リアンペア
300V	(B電源用)

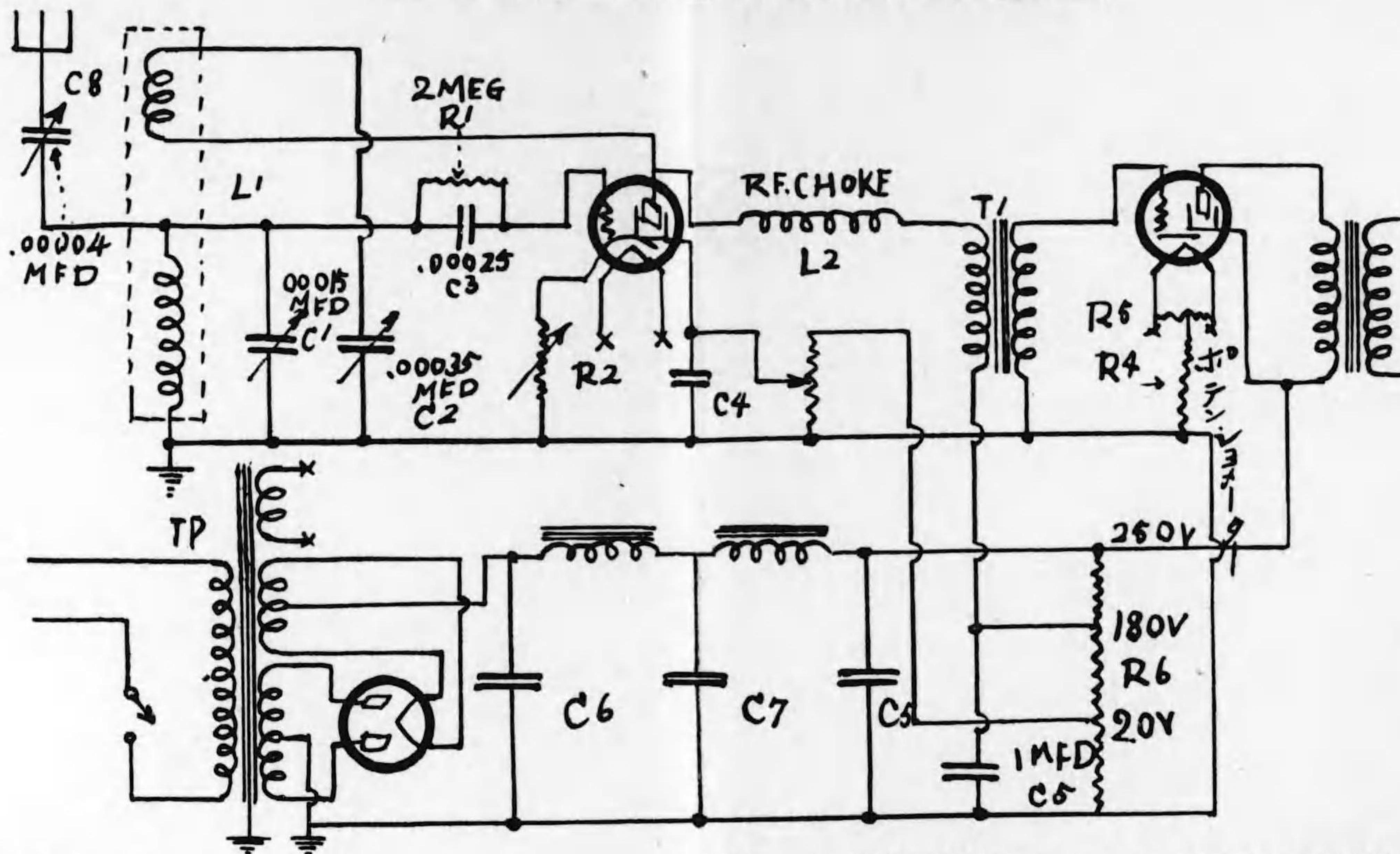
224高周 227検波 250シングル
ピツクアップ兼用ダイナミック用 受信機



HFT ……一次25回 二次85回位
グリットドリーク 2メグ より 4メグ
グリットドコンデンサー 0.00025マイクロ
バリコン 17枚
ミセツバリコン 13枚
HFCh 高周波チョーク
AT₁ ……スペシャル イコライザートランス
(ピツクアップ使用の際は特に此のイコ)
(ライザートランス使用の方がよろしい)

AT₂ ……スペシャル トランス
VM ……ボリュームコントロール20萬—30萬
オーム
LCh ……小型チョークコイル
Ch ……チョーク コイル
ダイナミックのフィルドをチョークとして使
用せざる際は附圖の如き配線にせられたし、
但し此のコンデンサーは是非共耐壓1000V以
上のものを使用する事

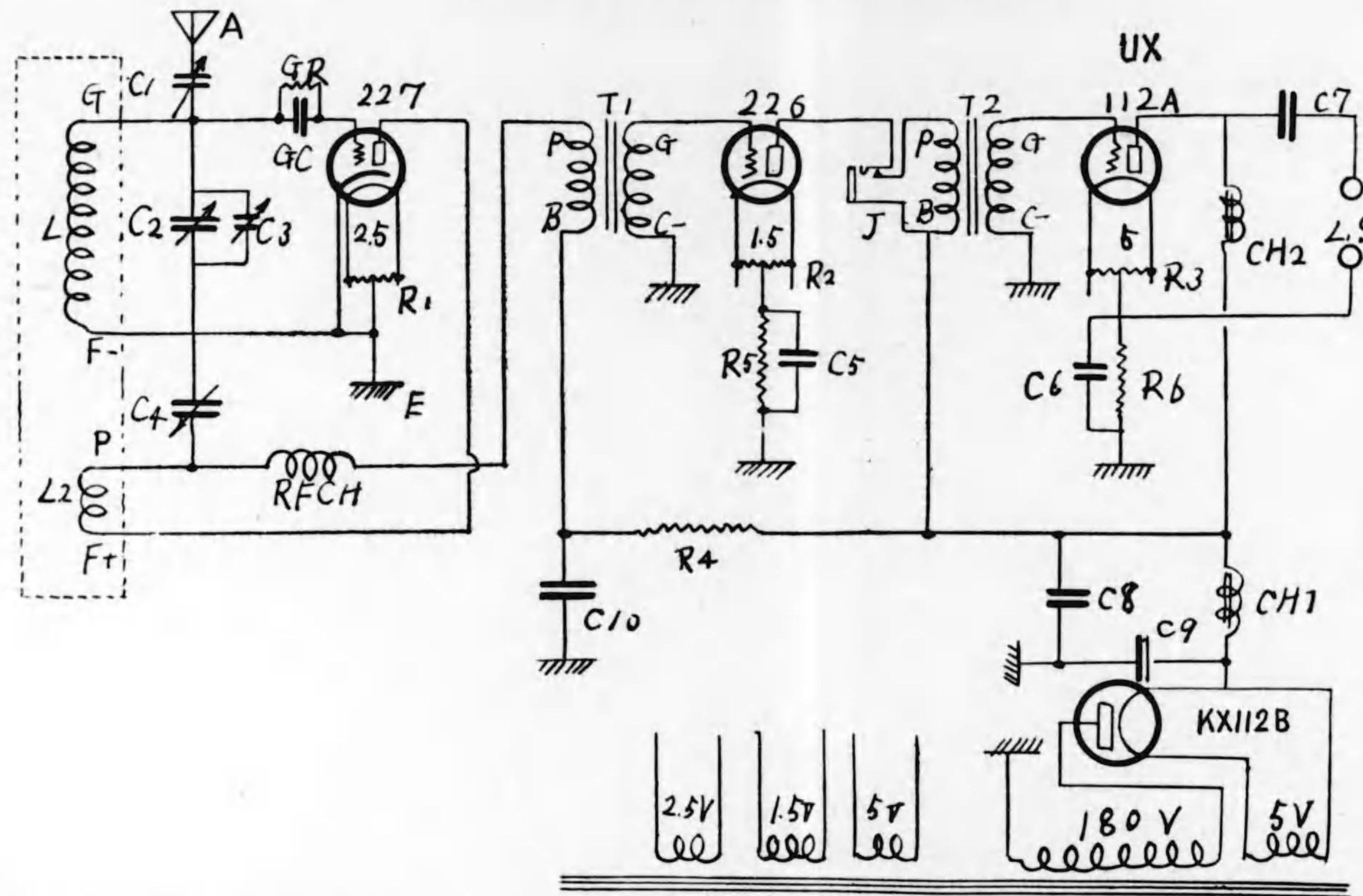
SG 球を使用した短波長受信機

C₁.....0.00015 パリコンC₂.....0.00035 クC₃.....0.00025 グリッドコンデンサーC₄.....0.1 マイクロアラット バイパスC₅.....1マイクロ バイパスC₆ C₇.....エレクトロライトコンデンサー

C.P豆コン

R₁.....グリッド リーク 2メグR₂.....板抵抗0—1000R₃.....板抵抗型 ポテンショメーター3000オームR₄.....通過電流40ミリアンペアのバイアス抵抗429オームR₅.....ポテンショメーターR₆.....90ヴオルト及180ヴオルトの2タップを有するザオルテーデバイダーL₁.....再生コイルを有するプラグインコイルT₁.....低周波トランス 3:1T₂.....アウトプットトランス 1次線が32ミリアンペアを流し得るものVT₁.....224型 真空管VT₂.....247型 ペントード真空管TP₁.....パワートランス

交流式短波長受信機



(注 意)

これは三球 AC セットを短
波長用に改造したものであ
る。従来の短波長受信機は
電池式が主であつたが、これ
はエリミネーター式で特異
なものであつて能率も電池
式に決して劣らない。

L₁ L₂ プラグインコイル

C₁ 豆コン三枚アンテナ結合用

C₂ 大型バリコン7枚

C₃ 豆コン3枚

C₄ 大型バリコン11枚再生用

RFCH 高周波チョークコイル

GC グリッドコンデンサー 0.00025MFD

GR 4-5 6メグ迄

R₁ 半固定中點タップ付抵抗20オーム

R₂ ノーマル 10オーム

R₃ ノーマル 40オーム

R₄ プレート電圧降下用抵抗

無線研究會著

好評二十九版(附蓄音器併用圖)

最も分り易すきラヂオ

装置 聽取 受信機 設計圖解

四六判 定價金八拾
送料六錢形

元日本放送協會囑托
讀賣新聞技術部長
秋間保郎 川野義雄 共著

謹にも解説するラヂオ受信機の故障診斷法

長沼恭一著

最新判(三十餘種入)

現今のラヂオ受信機の故障診斷法

實體接續圖
部分品配置圖

四六判 定價金參拾五錢形
送料四錢形

複製
不許

1932年型 最高標準 ラヂオ配線圖

昭和七年三月廿五日印刷

昭和七年四月五日發行

定價金壹圓

著作者 文英堂ラヂオ部

大阪市西區阿波座二番町三番地

發行所 益井俊

二
茂

印刷者 北隅

二

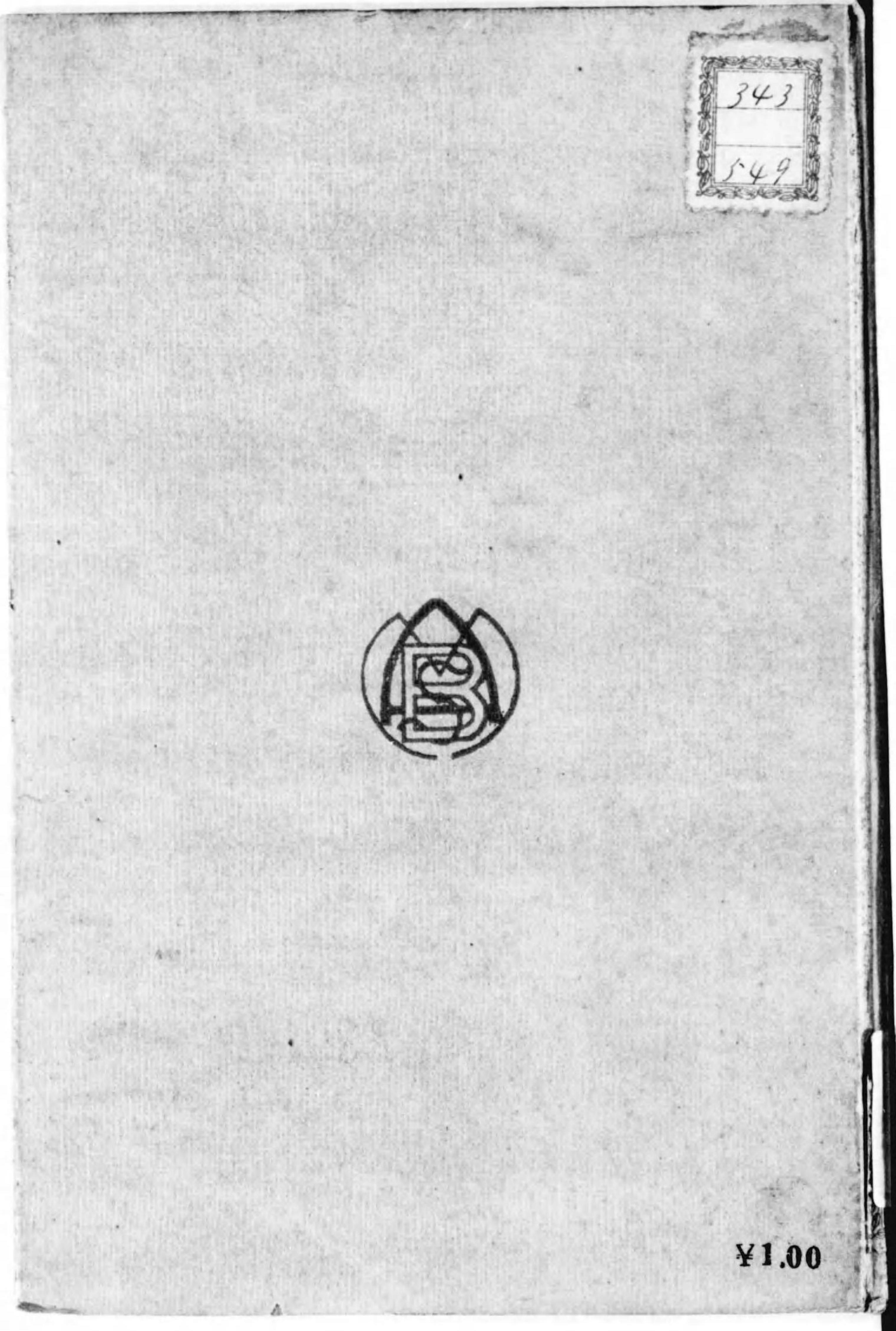
大阪市西區阿波座二番町三番地

本書は全國書籍店及電氣ラヂオ店に有り萬一品切の節は直接發行所へ御注文下さい

發行所 東京市神田區佐柄木町十一番地
大阪市西區轄下通二丁目三十二番地

文英堂書店

振替穴坂五〇五三四番
電話土佐堀六一七七番



終